

令和元年度 一般会計決算附属資料

農林水産部 主要な施策の成果

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	3,680千円		3,963千円	283千円	92.8 %		
	目	02 農業総務費					(参考)当初予算額		
	事	50 農業総務一般経費						6,758千円	
	細事	01 農業総務一般経費	主な財源						
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興								
目的	農業行政を推進するための業務に必要な経常経費及び各種農業関連団体への負担金を支出し、農業振興を図る。								
主要な事務・事業の概要	○旅費		147千円						
	○需用費		435千円						
	・事務消耗品、公用車燃料代、公用車修繕料								
	○役務費		120千円						
	・ETC発行手数料、公用車保険料、公用車登録手数料								
	○委託料		2,565千円						
	・農業総合地図情報システム保守管理委託料		2,244千円						
	・情報通信機器等保守委託料		321千円						
	○使用料及び賃借料		112千円						
	・有料道路交通料、テレビ受信料								
	○負担金		294千円						
	・全国中山間地域振興対策協議会負担金		10千円						
	・京のふるさと産品価格流通安定協会負担金		73千円						
	・丹後米改良協会負担金		51千円						
	・関西茶業振興大会負担金		15千円						
・野菜等経営安定対策事業負担金		145千円							
○公課費		7千円		成果・課題	各種団体と連携し、農業行政の推進が図れた。				
・自動車重量税									

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	4,557千円		4,682千円	125千円	97.3 %		
	目	03 農業振興費					(参考)当初予算額	課	農業振興課
	事	01 農業振興地域整備計画策定事業					4,991千円		
	細事	01 農業振興地域整備計画策定事業	主な財源	府補 きょうと地域連携交付金（農業振興地域整備計画策定事業） 2,155千円					
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興								
目的	農業振興地域の適正な管理を行うため、「京都府農業振興地域整備基本方針」の変更及び「京丹後農業振興地域整備計画に関する基礎調査」の結果等を踏まえ、農業地域整備計画を策定する。								
主要な事務・事業の概要	京丹後農業振興地域整備計画を変更するため、京丹後市農業振興地域整備計画策定協議会で、計画変更の方針及び手順などについて協議した。								
	○農業振興地域整備計画策定協議会委員謝金（2回開催）		112千円						
	【協議会の組織】								
	・関係団体：5人 （市農業委員会正副会長、JA京都、京都府、市農業経営者会議）								
	・集落代表：12人（各町2人）								
	【協議会の所掌事項】								
①農振計画の策定案の検討及び立案に関すること									
②農振計画の策定に係る集落調整事項に関すること									
○旅費									
・農業振興地域整備計画策定協議会委員費用弁償		17千円		成果・課題	各集落からの意見を検討・調整することで、京丹後農業振興地域整備計画（平成23年度策定）の見直しをすることができた。				
○需用費		1,628千円							
・印刷製本費（農業振興地域整備計画書、指定図、図郭割図）									
○農業振興地域整備計画策定業務委託料		2,800千円							

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	12,233千円		12,233千円	0千円	100.0 %		
	目	03 農業振興費					(参考)当初予算額		
	事	02 京野菜生産加速化事業						19,648千円	
	細事	01 パイプハウス等整備事業		主な財源	府補 ほんまもん京ブランド 産地支援事業費補助金 11,510千円				
基本計画 02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興									
目的	パイプハウス等施設の整備を支援し、農産物のブランド化・生産性の向上等、京野菜の産地づくりを推進する。								
主要な事務・事業の概要	九条ねぎ、水菜等の丹後地域統一重点推進品目（丹後地域特産物育成協議会が産地力を強化するため、地域で重点的に推進する品目と対象産地を選定しているもの）や実需者との契約に基づく園芸品目の生産に必要なパイプハウスを整備する農業団体に補助金を交付し、産地強化に取り組んだ。								
	〇パイプハウス等整備事業費補助金					12,233千円			
	実施主体	事業内容	事業費	補助区分	補助率	補助金額	実施地域		
	京都農業協同組合	パイプハウス 7棟 （九条ねぎ）	13,142千円	①	府50% 市 3%	6,965千円	峰山、大宮、 久美浜		
	ファイトリッチ部会	パイプハウス 5棟 （水菜、トマトほか）	10,976千円	②	府45% 市 3%	5,268千円	弥栄、久美浜		
	合 計	12棟	24,118千円			12,233千円			
[補助区分] ①京都ブランド産地形成型 多様な流通に対応した広域的な園芸産地づくりの推進に必要な整備 ②担い手規模拡大型 産地の核となる担い手を中心とした園芸産地づくりの推進に必要な整備					成果・課題	丹後地域統一重点推進品目の推進と市内農業団体の負担軽減を図り、経営と所得の安定に寄与した。			

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部	
	項	01 農業費	3,014千円		3,014千円	0千円	100.0 %			
	目	03 農業振興費					(参考)当初予算額	課	農業振興課	
	事	02 京野菜生産加速化事業					0千円			
	細事	02 生産・流通改善条件整備事業	府補 ほんまもん京ブランド 産地支援事業費補助金 3,014千円							
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源						
目的	農業法人等が生産した農作物の集出荷貯蔵施設整備・設備導入等を支援することにより、産地の形成と拡大を図る。									
主要な事務・事業の概要	京のブランド産品協会に認証された品目（キャベツ、枝豆、トマト）の生産拡大を図るため、農業法人等が行う栽培の効率化に向けた機械導入に対して、補助金を交付した。									
	○生産・流通改善条件整備補助金 3,014千円									
	実施主体	事業内容	事業費	府補助率						補助金額
	学卒	野菜移植機	961千円	45%						432千円
	学卒	野菜移植機	979千円	45%						440千円
	株式会社 シーズ金太郎	枝豆脱莢機 リフトコンベア 選別コンベア	2,181千円	45%						981千円
	久美浜町トマト 生産組合	遮光資材 細霧装置	2,581千円	45%						1,161千円
	合計		6,702千円							3,014千円
	※学卒：丹後農業実践型学舎の卒業生等で組織する農業者団体									
成果・課題	機械・資材・設備の導入を支援し、丹後地域統一重点推進品目の品質向上・生産拡大・出荷安定が図れた。									

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	990千円		990千円	0千円	100.0 %		
	目	03 農業振興費					(参考)当初予算額	課	農業振興課
	事	02 京野菜生産加速化事業					0千円		
	細事	03 6次産業向け体制整備事業	主な財源	府補 ほんまもん京ブランド産地支援事業費補助金 990千円					
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興								
目的	食品産業等の取引先の拡大に向けた生産現場での一次処理・加工や、効率的な物流体制の構築に必要な整備を支援し、儲かる革新的なビジネスモデルの創出を図る。								
主要な事務・事業の概要	〇6次産業向け体制整備事業補助金 990千円								
	・実施主体 : 網野町ハウス園芸部会 ・事業内容 : 糖度センサー（2台・京たんごメロン） ・事業費 : 2,200千円 ・補助金額 : 990千円 ・府補助率 : 45%								
			成果・課題	6次産業化につながるよう、引き続き生産現場における基盤整備を府制度等を活用しながら支援していく必要がある。					

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	9,082千円		9,084千円	2千円	99.9 %		
	目	03 農業振興費					(参考)当初予算額	課	農業振興課
	事	03 生物多様性を育む農業推進事業					10,730千円		
	細事	02 環境保全型農業直接支払交付金事業	主な財源	府補	環境保全型農業直接支払交付金（3/4以内）				6,645千円
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		府補	環境保全型農業直接支払交付金（定額）				222千円
目的	地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動等に取り組む農業者を支援し、環境保全型農業の普及推進を図る。								
主要な事務・事業の概要	化学肥料・化学合成農薬の使用を地域の慣行レベルから5割以上低減する活動と合わせて、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動の取組に対し、取組内容に応じて補助金を交付した。								
	○環境保全型農業直接支払交付金		8,859千円						
	取組内容		件数	面積	補助金額				
	5割低減＋カバークロップ		4件	1,133a	906千円				
	5割低減＋冬期湛水		13件	6,608a	3,740千円				
	5割低減＋緩行性肥料・中干し		7件	3,707a	1,483千円				
	5割低減＋炭の投入		1件	56a	28千円				
	有機農業		9件	3,378a	2,702千円				
	合 計		34件	14,882a	8,859千円				
	※取組団体数：21団体								
○環境保全型農業直接支払交付金事業推進事務費		223千円							
・事務補助業務人材派遣委託料（1人、令和2年1月～2月分）		85千円							
・その他経費（消耗品費、通信運搬費）		138千円							
		成果・課題	化学肥料・農薬を低減し、地球温暖化防止や生物多様性保全につながる農業生産活動を支援することで、農業分野における環境保全と環境意識の向上につながった。						

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	8千円		10千円	2千円	80.0 %		
	目	03 農業振興費					(参考)当初予算額	課	農業振興課
	事	04 利子助成事業					10千円		
	細事	01 利子助成事業	主な財源	府補 農業経営基盤強化資金利子助成費補助金（1/2） 4千円					
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興								
目的	農業制度資金を借り入れた農業者に利子助成し、安定的な農業経営を図る。								
主要な事務・事業の概要	農業経営基盤強化資金を借り入れた認定農業者に対して、利子助成金を交付した。								
	○農業経営基盤強化資金利子助成金 8千円 認定農業者：3人（4件） 対象期間：5年間 ※最終年度								
					成果・課題	農業者に利子助成し、農業経営の安定に資することができた。			

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部		
	項	01 農業費	3,700千円		3,700千円	0千円	100.0 %				
	目	03 農業振興費					(参考)当初予算額	課	農業振興課		
	事	05 元気な農村地域づくり事業					3,300千円				
	細事	03 農村型小規模多機能自治推進事業	府補 農村型小規模多機能自治推進事業費補助金 3,700千円								
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興										
目的	過疎化・高齢化が進む農山漁村集落等が持続可能な地域づくりを進めるため、地域コミュニティの組織化や地域活動を支援する。										
主要な事務・事業の概要	農山漁村コミュニティ組織等が、地域の課題やニーズに応じて活動する事業に対して補助金を交付した。 ○農村型小規模多機能自治推進事業補助金 3,700千円 ＜新農山漁村コミュニティ形成事業＞ 実施主体：宇川連合区長会 補助金：300千円（事業費601千円）※3か年事業のうち2年目 事業内容：①地域ビジョン策定に向けた先進地視察や研修会、検討会の開催 ②地域課題解決に向けたワークショップ、空き家調査など 実施主体：豊栄まちづくり委員会 補助金：100千円（事業費200千円）※3か年事業のうち1年目 事業内容：①地域ビジョン策定に向けた協議や地域運営組織の検討 ②地域づくりセミナー「豊栄のみかた」の開催など 実施主体：いやさか地域づくり準備会 補助金：300千円（事業費601千円）※3か年事業のうち1年目 事業内容：①地域運営組織の体制づくり及び吉野校区ビジョン策定に向けた先進地視察やワークショップ ②古代米を使った特産品の試作や意見交換会など				＜「なりわい」づくり事業＞ 実施主体：株式会社サナブレンド （京丹後市大宮町地域連携システム構成団体） 補助金：3,000千円（事業費6,661千円）※3か年事業のうち2年目 事業内容：京丹後市大宮町地域会議設立準備会が定めた地域ビジョンに基づき、株式会社サナブレンドが事業実施した。移住促進や都市農村交流、集いの場づくりを推進するため、平成30年度から奥大野地区にある古民家（木造2階建、延床面積233.29㎡）を改修してゲストハウス整備を進めており、令和元年度は、宿泊施設棟の内部解体や事務所となる蔵部分の改修、飲食区画等の上下水道の整備等を行った。						
					成果・課題	○過疎化・高齢化が進む農山村漁村集落等が今後の地域の将来像を見据えながら、持続可能な地域づくりに繋がる取組を支援することができた。 ○持続可能な地域づくりを進めていくため、今後も引き続き、伴走支援が必要である。					

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	8,500千円	8,500千円	0千円	100.0 %		
	目	03 農業振興費				(参考)当初予算額	課	農業振興課
	事	05 元気な農村地域づくり事業				0千円		
	細事	05 農山漁村振興交付金（地域活性化対策）支援事業	主な財源					
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興							
目的	魅力ある地域づくりを推進する団体に対し、農山漁村振興交付金（地域活性化対策）事業貸付金を一時的に貸し付け、当該団体等の活動の促進を図る。							
主要な事務・事業の概要	農林水産省の「農山漁村振興交付金（地域活性化対策・スマート定住条件強化型）事業」の採択を受けて地域活性化に取り組む宇川スマート定住促進協議会へ、交付金の支払いを受けるまでの事業資金を一時的に貸し付け、宇川地域の持続可能な地域づくりと活性化を支援した。 ※国交付金収入後全額返還（金利なし） ※事業期間：令和元年度～令和3年度			(2) 人材活用対策事業 2,500千円 ・宇川スマート定住促進員（龍谷大学生）の配置 ・SNS等を使った情報発信（UKAWALOVERS） ・ウーバーアプリを使ったささえ合い交通や移動販売の支援 ・アルベルゴ・ディフーゾの検討（日伊国際農泊シンボへの参加） ※アルベルゴ・ディフーゾ：地域に散らばっている空き家を活用し、建物単体ではなく、地域一体をホテルとするイタリア発祥の取組				
	○農山漁村振興交付金（地域活性化対策）事業資金貸付金 8,500千円 【宇川スマート定住促進協議会の取組内容】 ■事業費 8,500千円 ■主な事業内容 (1) 活動計画策定及び実証活動事業 6,000千円 ・住民参加型ワークショップ「宇川LABO」の開催 ・モデル構想（活動計画）策定 ・ICT等を活用した農村地域の定住促進短編映像の制作・発信 ・ICTを活用した朝市（宇川金曜市）の実証実験 ・ICTを活用したスマート農業及び定住条件強化施策の検討 ・移住者やUターン者のヒアリング調査、大学生等とのネットワーク構築 ・移住希望者の支援（コーディネート）、空き家所有者への意向調査 ・Wi-Fi環境を整備したシェアオフィスの試行			成果・課題	○宇川地区の課題解決に向けた体制整備や実証活動をスムーズに行うことができた。 ○過疎化・高齢化の進む当該地区では、ICTや空き家を活用した地域づくりを目指しており、今後も当該実施主体の取り組む事業への伴走支援が必要である。			

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	5,725千円		5,725千円	0千円	100.0 %		
	目	03 農業振興費					(参考)当初予算額	課	農業振興課
	事	10 スマート農林水産業実装チャレンジ 事業					0千円		
	細事	01 スマート農林水産業実装チャレンジ 事業	主な財源	府補 スマート農林水産業実装チャレンジ 事業補助金 5,725千円					
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興							
目的	AI・ICT等先端技術（スマート技術）を有する機械の導入を支援し、作業性と品質・生産性の向上を図る。								
主要な事務・事業の概要	AI・ICT等の先端技術を有する機械を購入する団体に対して、補助金を交付した。								
	○スマート農林水産業実装チャレンジ事業補助金		5,725千円						
	(単位：千円)								
	実施主体	事業内容	事業費	府補助率	補助金額				
	新谷営農組合	田植機 1台 (直進アシスト付き)	2,450	50%	1,225				
	大山地区特別栽培米組合	田植機 1台 (直進アシスト付き)	4,500	50%	2,250				
成願寺特裁米組合	田植機 1台 (直進アシスト付き)	4,500	50%	2,250					
合計			11,450		5,725				
		</							

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部	
	項	01 農業費	1,893千円		1,969千円	76千円	96.1 %			
	目	04 農政推進費					(参考)当初予算額	課	農業振興課	
	事	01 農業技術者協議会活動促進事業								2,259千円
	細事	01 農業技術者協議会活動促進事業	主な財源							
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興								
目的	農業経営基盤強化促進法に基づき、農業振興を図るために設置された京丹後市農業技術者協議会の活動を支援することにより、市内全体の農業振興を図る。									
主要な事務・事業の概要	農業経営基盤強化促進法に基づく認定農業者の認定に係る審査機関である農業技術者協議会において、個別具体的な経営基盤強化の推進について検討を行った。 また、認定農業者・集落営農等の担い手育成のため、農業経営改善支援センターを中心に経営相談や経営改善計画の作成指導など、経営基盤強化の促進に資する活動を行った。									
	○農業技術者協議会活動経費 1,893千円 ・農業経営改善支援センター嘱託員報酬（1人、12か月） 1,359千円 ・農業経営改善支援センター嘱託員社会保険料 206千円 ・農業経営改善支援センター嘱託員費用弁償 48千円 ・農業技術者協議会活動促進事業補助金 280千円 ＜活動実績＞ ・認定農業者育成数 ： 24人（新規4人、更新20人） ・農業法人育成数 ： 2法人（新規） ・経営改善相談活動 相談活動日数 ： 延べ100日 対象人数 ： 延べ171人 ※認定農業者数：171経営体（令和2年3月末）									
					成果・課題	○認定農業者・集落営農等の担い手の育成及び農用地の利用集積の推進により、農業振興に寄与することができた。 ○引き続き地域農業の振興を図るため、認定農業者・集落営農等の担い手を育成するとともに、農用地の利用集積の推進を図る必要がある。				

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部	
	項	01 農業費	68,534千円		68,682千円	148千円	99.7 %			
	目	04 農政推進費					(参考)当初予算額			
	事	02 中山間地域等直接支払制度事業						68,465千円		
	細事	01 中山間地域等直接支払制度事業	主な財源	府補	中山間地域等直接支払制度事業費補助金（3/4・10/10）				51,280千円	
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		府補	中山間地域等直接支払制度事業費補助金（定額）				233千円	
目的	中山間地域等において、農業生産活動等の維持を通して耕作放棄地の発生を防止し、農業・農地の多面的機能を確保する取り組みを支援する。									
主要な事務・事業の概要	耕作放棄地の増加等に伴う農業・農地の多面的機能の低下が特に懸念される中山間地域等において、農振農用地区域内の1ha以上の農地を対象とした5か年（平成27年度～令和元年度）の協定を基に、中山間地域等に補助金を交付した。		○中山間地域等直接支払制度事業補助金（試行加算）							217千円
	○中山間地域等直接支払制度推進事業事務経費		233千円		・地域営農体制緊急支援試行加算					
	・推進事務経費		171千円							
	・確認事務経費		50千円							
	・交付事務経費		12千円							
	○中山間地域等直接支払制度事業補助金		68,084千円							
成果・課題										
耕作放棄地の増加等に伴う農業・農地の多面的機能の低下が特に懸念される中山間地域等において、農振農用地区域内の1ha以上の農地を対象とした5か年（平成27年度～令和元年度）の協定を基に、中山間地域等に補助金を交付した。										
○中山間地域等直接支払制度推進事業事務経費		233千円		○中山間地域等直接支払制度事業補助金（試行加算）				217千円		
・推進事務経費		171千円		・地域営農体制緊急支援試行加算						
・確認事務経費		50千円								
・交付事務経費		12千円								
○中山間地域等直接支払制度事業補助金		68,084千円								

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	8,439千円		8,441千円	2千円	99.9 %		
	目	04 農政推進費					(参考)当初予算額	課	農業振興課
	事	03 農地流動化対策事業					9,956千円		
	細事	01 土地利用調整推進事業	主な財源	府補	機構集積協力金交付事業費補助金（10/10）			6,468千円	
基本計画		諸収入		農地中間管理機構事業等業務委託金			1,971千円		
目的	一般社団法人京都府農業会議（農地中間管理機構）から農地中間管理事業を受託し、担い手への農地集積や適正な農地の保全を図る。								
主要な事務・事業の概要	○農地中間管理事業に関する受託業務		1,971千円						
	・臨時職員賃金（1人）		1,562千円						
	・臨時職員社会保険料・雇用保険料		277千円						
	・職員旅費		13千円						
	・消耗品費		119千円						
	○地域集積協力金交付事業交付金		6,468千円						
	町名	地区名	貸付面積	交付額					
	大宮町	久住地区	18.5ha	5,188千円					
	久美浜町	国営栃谷2団地	4.6ha	1,280千円					
	合	計	23.1ha	6,468千円					
成果・課題	○地域との土地利用調整を適正に行い、農地中間管理機構に農地を貸し出し、地域集積協力金を活用したことで担い手への農地集積が図られた。 ○農地集積を円滑に図るため、地域で作成する「京力農場プラン」と連携した土地利用調整を進めていく必要がある。								

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	70千円		70千円	0千円	100.0 %		
	目	04 農政推進費					(参考)当初予算額		
	事	03 農地流動化対策事業						70千円	
	細事	02 京力農場ﾌﾟﾗﾝ作成等事業	主な財源	府補 京力農場ﾌﾟﾗﾝ作成事業費補助金（10/10）70千円					
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興								
目的	各地域が主体的に地域農業について議論を進めることで、担い手への農地集積を促し、地域農業の競争力・体質強化を図る。								
主要な事務・事業の概要	○京力農場プラン検討会活動経費		70千円		【令和元年度 京力農場プラン作成実績】				
	農業経営者会議、農業委員会、京都府、京都農業協同組合などの関係機関で組織する「京力農場プラン検討会」を設置し、集落や地域単位で作成された「京力農場プラン」について、検討及び審査を行った。								
	・京力農場プラン検討会委員謝金		36千円		町 名 新規地区 更新地区（期間：5年間）				
	委員数：8人		峰山町 ー 丹波地区、国営小西1団地						
	検討会：2回開催		大宮町 久住地区、三坂地区 善王寺地区、下常吉地区						
	・消耗品費		34千円		網野町 三津地区 小浜地区、俵野地区、下和田地区				
			丹後町 ー 上宇川地区						
			弥栄町 ー 鳥取地区、井辺地区、国営和田野団地、国営上野団地、国営木橋団地						
			久美浜町 布袋野地区 海士地区、国営栃谷2団地						
			合 計 4地区 15地区						
		※国営団地を含む。							
		※プラン作成地区数：74地区（令和2年3月末）							
		成果・課題		○担い手の確保・育成や農地集積計画などを総合的にまとめた「京力農場プラン」を、新たに4地区で作成することができた。 ○引き続き、プランの新規策定と更新に取り組む必要がある。					

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	76千円		76千円	0千円	100.0 %		
	目	04 農政推進費					(参考)当初予算額	課	農業振興課
	事	04 新規就農者育成事業					555千円		
	細事	01 実践農場整備支援事業	主な財源	府補 新規就農者実践農場整備支援事業補助金（1/2） 38千円					
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興								
目的	新規就農希望者の就農予定地域での農業研修、地域定着に係る対象経費等を支援することにより、地域農業の担い手の確保を図る。								
主要な事務・事業の概要	新規就農希望者や担い手不足の地域などからの要望に応じて実践農場を設置し、地域と一体となって取り組む就農者の農業研修等に係る対象経費を支援した。								
	○新規就農者実践農場整備支援事業補助金 76千円								
主要な事務・事業の概要	【和田野実践農場】 ・設置期間 ： H30年3月1日～R2年2月28日 ・補助対象経費：トラクター、田植機賃借料 ・補助対象期間： H31年4月1日～R2年2月28日 ・補助金額 ： 76千円（事業費76千円）								
			成果・課題		農業機械の賃借料を支援することで、新規就農者の経済的負担の軽減を図ることができた。				

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部																	
	項	01 農業費	960千円		960千円	0千円	100.0 %																			
	目	04 農政推進費					(参考)当初予算額	課	農業振興課																	
	事	04 新規就農者育成事業					960千円																			
	細事	02 就農研修資金償還金助成事業	主な財源	府補 就農研修資金償還金助成事業費補助金（1/2以内）480千円																						
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興																									
目的	新規就農者の借受資金の償還を支援することにより、地域農業の担い手確保及び育成を図る。																									
主要な事務・事業の概要	京都府就農研修資金を借り受けて就農研修を行った後、市内において新規就農し、かつ就農時の年齢や就農形態が一定の要件を満たす者に対し、その償還金の一部を助成した。																									
	○新規就農研修資金償還金助成金960千円																									
	・ 償還条件：償還期間は就農後10年（うち据置5年）、5年均等償還																									
	・ 支給要件：償還期間中は就農（雇用による就農は除く）していること																									
・ 助成対象者：2人																										
<table><tr><td>貸付決定年度</td><td>貸付決定金額</td><td>償還期間</td><td>単年度償還額</td><td>助成率</td><td>単年度助成額</td></tr><tr><td>H22</td><td>3,600千円</td><td>H29～R3</td><td>720千円</td><td>2/3</td><td>480千円</td></tr><tr><td>H23</td><td>3,600千円</td><td>H30～R4</td><td>720千円</td><td>2/3</td><td>480千円</td></tr></table>				貸付決定年度	貸付決定金額	償還期間	単年度償還額	助成率	単年度助成額	H22	3,600千円	H29～R3	720千円	2/3	480千円	H23	3,600千円	H30～R4	720千円	2/3	480千円					
貸付決定年度	貸付決定金額	償還期間	単年度償還額	助成率	単年度助成額																					
H22	3,600千円	H29～R3	720千円	2/3	480千円																					
H23	3,600千円	H30～R4	720千円	2/3	480千円																					
				成果・課題	本市に新規就農した者の借受資金の償還の一部を助成することで、就農初期の経済的負担の軽減を図ることができた。																					

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	40,735千円		40,738千円	3千円	99.9 %		
	目	04 農政推進費					(参考)当初予算額		
	事	04 新規就農者育成事業					50,529千円	課	農業振興課
	細事	03 農業次世代人材投資事業	府補 農業次世代人材投資事業費補助金 40,195千円						
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源					
目的	経営の不安定な就農初期の所得確保を支援するため、青年就農者に交付金を交付し、就農意欲の喚起と就農後の定着を図る。								
主要な事務・事業の概要	○農業次世代人材投資資金交付金（経営開始型） 37,680千円				○推進事務費 3,055千円				
	・個人経営体				・事務用品、郵便代 242千円				
	全期交付（満額） 1,500千円／年 × 17人 = 25,500千円				・農業次世代人材投資事業推進員（2人、12か月） 2,813千円				
	全期交付（変動） 694千円／年 × 1人 = 694千円				報酬 2,399千円				
	全期交付（変動） 1,230千円／年 × 1人 = 1,230千円				社会保険料 357千円				
	全期交付（変動） 833千円／年 × 1人 = 833千円				費用弁償 57千円				
	全期交付夫婦型(変動) 2,063千円／年 × 1組 = 2,063千円				（推進員活動内容）				
	半期交付（満額） 750千円／年 × 8人 = 6,000千円				①農業次世代人材投資資金交付対象者等の就農状況報告書類の確認及び審査				
	半期交付（変動） 671千円／年 × 1人 = 671千円				②現地確認並びにサポート面談の調整、実施及び記録				
	半期交付（変動） 689千円／年 × 1人 = 689千円				③中間評価会の調整及び記録				
	※独立自営就農で、その就農時の年齢が50歳未満など、一定の要件を満たす青年就農者に対し、年間最大150万円を交付する。就農2年目以降、前年度所得が100万を超えた交付対象者は、交付額が変動型となる。交付期間は、既に経営を開始している場合を除き、農業経営開始後5年間。				成果・課題	○青年就農者に対して交付金を交付し、経営の不安定な就農初期の所得確保を支援することで、就農意欲の喚起を図ることができた。 ○新規就農者の経営安定に向けた取組を促進するため、引き続き関係機関と連携して支援を行う必要がある。			

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部				
	項	01 農業費	8,207千円		8,274千円	67千円	99.1 %						
	目	04 農政推進費					(参考)当初予算額	課	農業振興課				
	事	04 新規就農者育成事業											
	細事	04 丹後農業経営実践型学舎推進事業	市債 農業経営実践型学舎用農地整備負担金事業債（合併特例債） 7,600千円										
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源									
目的	京都府と京丹後市が共同で創設した「丹後農業実践型学舎」の経費負担を行い、新たに国営開発農地に入植する安定的な農業生産の担い手育成を図る。												
主要な事務・事業の概要	平成25年7月に創設した「丹後農業実践型学舎」に係る京丹後市所有の施設及び車両等の経費並びに学舎用地整備における市負担金を支出した。												
	○研修生滞在施設の管理経費 207千円												
	・光熱水費（共同棟の水道、下水道、電気代） 121千円												
	・火災保険料 31千円												
主要な事務・事業の概要	・テレビ受信料 55千円												
	○学舎用地整備事業に係る負担金 8,000千円												
	府営基盤整備促進事業・府営農地耕作条件改善事業												
	事業費：40,000千円（市負担率20%）												
主要な事務・事業の概要	農地整備：芋野団地、二箇団地												
	【丹後農業実践型学舎 入学舎生】												
		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	成果・課題	当該事業は令和元年度で終了するため、研修生滞在施設は農林水産業への新たな就業を目指す方を対象とした施設として、利活用を図る必要がある。			
	入学舎生	10人	9人	6人	5人	4人	5人	0人					
※入学舎生は2年間で退舎													

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部	
	項	01 農業費	3,507千円		3,523千円	16千円	99.5 %			
	目	04 農政推進費					(参考)当初予算額			
	事	04 新規就農者育成事業						3,595千円		
	細事	05 新規就農条件整備支援事業	主な財源							
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興									
目的	新規就農者の就農時又は経営が不安定な就農初期における農業用機械、施設等の整備に係る費用を支援し、地域農業の新たな担い手の育成・確保を図る。									
主要な事務・事業の概要	○新規就農条件整備支援事業補助金		3,507千円		・事業主体：認定新規就農者（13人） ※原則50歳未満の学舎卒業生又はその他の新規就農者のうち、 青年等就農計画の認定を受けた者 （農業経営基盤強化促進法第14条の4第1項） ・対象経費：農業用機械、施設等のリース料 ・補助率　：3/10（上限400千円/年）※消費税除く ・補助期間：3年 ・補助要件：京都府農業会議が実施する若手農業者経営力向上支援事業の採択を受けていること					
			(単位：千円)							
	番号	実施場所	事業内容（リース物件）	事業費	補助額	成果・課題 新規就農者の農業機械への投資負担を軽減することができた。				
	1	峰山町二箇地内	ネギ皮むき機、ネギ洗浄機ほか	653	181					
	2	峰山町久次地内	人参洗浄機、トラクターほか	668	185					
	3	峰山町地内	トラクター、管理機ほか	1,805	400					
	4	大宮町地内	トラクター、野菜洗浄機ほか	1,655	400					
	5	網野町浜詰地内	長ネギ皮むき機、掘取機	81	22					
	6	丹後町徳光地内	トラクター、ラジコン動噴ほか	1,059	293					
	7	弥栄町舟木地内	つる切機、トラクターほか	1,004	279					
	8	弥栄町堤地内	トラクター	1,019	283					
	9	弥栄町和田野地内	トラクター、平高マルチほか	1,036	314					
	10	弥栄町地内	トラクター、運搬車ほか	462	128					
	11	久美浜町栃谷地内	トラクター、平畝マルチほか	1,136	315					
	12	久美浜町地内	トラクター、ネギ皮むき機ほか	1,108	307					
13	久美浜町地内	トラクター、運搬車ほか	1,535	400						
合　　計			13,221	3,507						

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部														
	項	01 農業費	1,460千円		1,460千円	0千円	100.0 %																
	目	04 農政推進費					(参考)当初予算額																
	事	06 新集落営農総合対策事業						2,250千円															
	細事	02 集落営農法人経営力強化事業	主な財源	府補 集落営農法人経営力強化事業費補助金 1,460千円																			
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興																						
目的	「京力農場プラン」に基づき集落営農組織等が取り組む農地集積・経営基盤強化に係る体制整備を支援し、地域農業の維持・発展を図る。																						
主要な事務・事業の概要	「京力農場プラン」に基づいて、集落（地域）の農地を集積し、作業効率の向上に取り組む集落営農組織に対して補助金を交付した。																						
	○集落営農法人経営力強化事業補助金		1,460千円																				
	補助率：農地集積助成金交付額 9千円/10a																						
	<table><tr><td>事業主体</td><td>地 区</td><td>事業面積</td><td>補助金額</td></tr><tr><td>株式会社 丹後岩木ファーム</td><td>丹後町岩木</td><td>1,014a</td><td>913千円</td></tr><tr><td>株式会社井の楽</td><td>弥栄町井辺</td><td>608a</td><td>547千円</td></tr><tr><td colspan="2">合 計</td><td>1,622a</td><td>1,460千円</td></tr></table>		事業主体	地 区	事業面積	補助金額	株式会社 丹後岩木ファーム	丹後町岩木	1,014a	913千円	株式会社井の楽	弥栄町井辺	608a	547千円	合 計		1,622a	1,460千円					
	事業主体	地 区	事業面積	補助金額																			
株式会社 丹後岩木ファーム	丹後町岩木	1,014a	913千円																				
株式会社井の楽	弥栄町井辺	608a	547千円																				
合 計		1,622a	1,460千円																				
				成果・課題	○担い手が不足する地域をけん引する集落営農組織等への支援により、営農継続につながる体制強化が図られた。 ○「京力農場プラン」の策定段階から、法人化等に向けた検討を関係機関や該当地域と連携しながら進める必要がある。																		

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	11,141千円		11,141千円	0千円	100.0 %		
	目	04 農政推進費					(参考)当初予算額		
	事	06 新集落営農総合対策事業						0千円	
	細事	04 集落営農ビジネス支援事業	主な財源	府補 集落営農ビジネス支援事業費補助金 11,141千円					
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興								
目的	集落営農組織等を支援し、多様な担い手が活躍するための経営の多角化の取り組みを推進する。								
主要な事務・事業の概要	商品開発や販路の開拓等の取り組みや、農産物生産用機械等の導入を支援した。								
	○集落営農ビジネス支援事業補助金					11,141千円			
	事業主体	事業内容	事業費	府補助率	補助金額	実施地域			
	京丹後森本アグリ株式会社	HP作成、コンバイン米袋専用パレタイザー	10,153千円	50%	5,076千円	大宮町			
	農事組合法人 楽農くらがき	webサイト作成 自社米袋作製 乾燥機 ほか	3,245千円	50%	1,622千円	大宮町			
	農事組合法人 アグリ竹藤	自社米袋作製 トラクター ほか	8,887千円	50%	4,443千円	久美浜町			
	合 計		22,285千円		11,141千円				
	成果・課題	集落営農組織等への支援により、新たな販路の開拓など、経営の多角化の取り組みを推進することができた。							

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	5,178千円		5,264千円	86千円	98.3 %		
	目	04 農政推進費					(参考)当初予算額		
	事	12 地域農業ブランド推進事業						5,989千円	
	細事	01 地域農業ブランド推進事業	主な財源	府補	きょうと地域連携交付金（地域農業ブランド推進事業）				2,445千円
基本計画		繰入金		ふるさと応援基金繰入金				1,000千円	
目的	農業者の所得向上のため、市内農産物の生産強化及び流通販売の取組を支援するとともに、農産物をPRし、地産地消の推進及び農産物の販売促進を図る。								
主要な事務・事業の概要	○地域農業振興事業補助金		4,424千円						
			(単位：千円)						
	事業名	実施主体数	事業内容	総事業費	補助金額				
	経営規模拡大支援事業	6	デシカホー、イチ栽培ポンチ、トラクター等の購入	11,637	2,270				
	共同利用機械等導入支援事業	4	乾燥機、粳摺り機、畦塗り機の購入	5,634	1,771				
	永年性作物等導入支援事業	2	オリーブ苗木の導入	680	147				
	農産物流通フェアリング支援事業	1	オリジナル米出荷用袋の作製	235	156				
	GAP認証取得促進事業	1	GAP認証維持審査料	287	80				
	合 計	14		18,473	4,424				
	成果・課題					○1次産品活用アドバイザー活動経費（1人） 45千円 ・謝金（協議等） 30千円 ・活動に係る旅費（京都市伏見区・こと京都㈱との協議等） 15千円 ○出張旅費 419千円 ・ワールドファーム協議（鳥取県倉吉市）、米ブランド化に係る協議（東京都他）等 ○「京丹後・料理人と生産者の情報交流会」開催経費 39千円 日程：令和元年10月23日・参加者数：50人 ・司会謝金、会場借上料（丹後王国「食のみやこ」丹後茶寮） 36千円 ・クリーニング手数料（白布） 3千円 ○米、人参等の農作物販売促進活動経費 251千円 ・消耗品費（新米、動画制作用食材、展示用パル沁台紙等） 79千円 ・印刷製本費（「稲作ブログ」パル沁、「ご当地米リスト」冊子） 172千円			
				○市内農業者が農作業の効率化につながる機械等を導入したことにより、生産強化と経営規模拡大につながった。 ○イベント等を通じて農産物をPRし、広く情報を発信することができた。					

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	6,918千円		6,954千円	36千円	99.4 %		
	目	05 水田農業振興費					(参考)当初予算額	課	農業振興課
	事	01 水田農業振興推進事業					7,131千円		
	細事	01 水田農業振興推進事業	主な財源	府補 経営所得安定対策推進事業費補助金 6,536千円					
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興								
目的	経営所得安定対策等を円滑に実施し、農業者の経営の安定を図ることにより、農業の振興を推進する。								
主要な事務・事業の概要	経営所得安定対策等に係る推進活動等を実施し、農業者の経営安定化を支援した。								
	○経営所得安定対策等推進事業に係る経費 6,918千円 ・職員時間外勤務手当 719千円 ・臨時職員賃金（2人） 3,192千円 ・臨時職員共済費（2人） 534千円 ・経営所得安定対策推進謝金（183集落） 1,285千円 ・転作現地確認謝金（67集落） 228千円 ・事務等経費 960千円 （旅費、消耗品費、燃料費、印刷製本費、郵送料ほか）				成果・課題	経営所得安定対策等制度への加入促進や交付金の受領等、各種事務を適切に行うことで、多くの農業者の経営安定に寄与できた。			

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	13,077千円		13,077千円	0千円	100.0 %		
	目	05 水田農業振興費					(参考)当初予算額	課	農業振興課
	事	02 京の水田農業総合対策事業					12,891千円		
	細事	01 「京の米」生産イノベーション事業	主な財源	府補 「京の米」生産イノベーション事業補助金 12,206千円					
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興								
目的	特別栽培米等の生産に必要な農業用機械等を導入する農業者で組織する団体、農業生産法人等を支援し、環境に配慮した商品価値の高い米づくりを推進する。								
主要な事務・事業の概要	特別栽培米の作付面積の拡大を図るため、生産に必要な農業用機械の導入に対して補助金を交付した。								
	○「京の米」生産イノベーション事業補助金					13,077千円			
						(単位：千円)			
	実施主体	事業内容	事業費	補助率	補助金額	実施地域			
	延利農産グループ	選別機、石抜機ほか	4,000	府50%・市3%	2,120	大宮町			
	成願寺特裁米組合	コンバイン	10,800	府40%・市3%	4,644	丹後町			
	徳光良食味米生産組合	コンバイン	6,300	府40%・市3%	2,709	丹後町			
	株式会社井の楽	籾殻運搬散布機	465	府40%	186	弥栄町			
	株式会社シーズ金太郎	コンバイン、籾摺機	7,950	府40%・市3%	3,418	久美浜町			
	合 計		29,515		13,077				
			成果・課題	特別栽培米用機械の整備により、刈取り作業及び出荷作業の効率化が図られ、作付面積の拡大を図ることができた。					

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	35千円		40千円	5千円	87.5 %		
	目	06 畜産業費					(参考)当初予算額	課	農業振興課
	事	50 畜産振興一般経費					40千円		
	細事	01 畜産振興一般経費	主な財源	府委 家畜伝染病予防事務委託金 5千円					
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興								
目的	円滑な畜産行政事務及び畜産振興の推進を図る。								
主要な事務・事業の概要	飼育状況調査の実施と家畜防疫に必要な事務を実施した。								
	○畜産振興に係る経費 ・職員旅費、消耗品費		5千円						
	○京都府畜産振興協会会費		30千円						
					成果・課題	円滑な畜産行政事務及び畜産振興の推進が図れた。			

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部					
	項	01 農業費	9,401千円		14,760千円	5,359千円	63.6 %							
	目	07 農業関連施設費					(参考)当初予算額	課	農業振興課					
	事	02 農業関連施設管理運営事業								7,680千円				
	細事	01 農業関連施設管理運営事業	主な財源	使用料	公有財産使用料				43千円					
基本計画 02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		使用料		貸付農家住宅使用料				1,266千円						
		諸収入		市有建物火災保険料負担金				4千円						
目的	農業関連施設の適切な維持管理を行うことにより、農業振興を図る。													
主要な事務・事業の概要	○農業関連施設火災保険料		222千円		<table><tr><td rowspan="2">参考</td><td>繰越明許費を除いた最終予算額</td><td>9,556千円</td></tr><tr><td>実質的な予算執行率</td><td>98.3%</td></tr></table>					参考	繰越明許費を除いた最終予算額	9,556千円	実質的な予算執行率	98.3%
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	9,556千円											
		実質的な予算執行率	98.3%											
	○弥栄都市農村交流実践施設（もんやこ）		34千円											
	・除草作業委託料		34千円		■令和2年度への明許繰越事業 ・久美浜総合交流販売施設トイレ改修事業（令和2年5月完了） 5,204千円									
	○久美浜総合交流販売施設（くみはまSANKAIKAN）		8,881千円											
	・トイレ設計・工事監理業務委託料		660千円											
	・トイレ改修工事		666千円											
	・駐車場用地借上料（2,724㎡）		379千円											
	・POSシステム等購入費（1台）		5,905千円		成果・課題 農業関連施設の維持管理を行い、多くの方に使用してもらうことができた。									
・冷凍ショーケース購入費（1台）		1,271千円												
○大宮農産物加工直売施設（畔蔵）		217千円												
・電子レジスター購入費（1台）		37千円												
・登記委託料		180千円												
○「道の駅」連絡会会費		47千円												

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	6,971千円		7,047千円	76千円	98.9 %		
	目	07 農業関連施設費					(参考) 当初予算額	課	農業振興課
	事	03 クラインガルテン管理運営事業							
	細事	01 クラインガルテン管理運営事業	主な財源	使用料 市民農園使用料 4,673千円					
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興								
目的	蒲井・旭地域振興計画に基づき整備した施設の維持管理を行い、短期型から滞在型観光への転換を目指し、農村と都市との交流を図り農業振興と地域活性化に資する。								
主要な事務・事業の概要	農園付宿泊施設（ラウベ）と周辺施設等の維持管理を行った。								
	○需用費 852千円 消耗品費、燃料代（除雪機・草刈り機）、電気代、修繕料（ごみステーション修繕）等								
主要な事務・事業の概要	○役務費 156千円 郵送料、浄化槽法定検査料、水質検査料、ケーブルテレビ一時停止手数料、火災保険料等								
	○委託料 1,617千円 貯水槽等保守点検、浄化槽維持管理、施設ごみ運搬、施設内清掃・美化、草刈作業、除雪作業等								
主要な事務・事業の概要	○土地借上料（3,475㎡） 147千円								
	○工事請負費（屋根塗装工事：5棟分） 4,199千円								
主要な事務・事業の概要	《クラインガルテン交流会の開催》 ・令和元年7月27日（土） 「蒲井・旭地区ふれあい住民まつり」と同時開催				成果・課題	主に都市部からの使用者が滞在する宿泊施設及び共用部分の維持管理を実施したほか、使用者と地元住民の交流会を実施し、地域間交流を図ることができた。			

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部									
	項	01 農業費	28,923千円		28,924千円	1千円	99.9 %											
	目	07 農業関連施設費					(参考)当初予算額											
	事	04 丹後王国「食のみやこ」支援事業					28,924千円											
	細事	01 丹後王国「食のみやこ」支援事業	主な財源	繰入金	ふるさと応援基金繰入金				10,000千円									
		諸収入		太陽光発電余剰電力料				58千円										
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興																
目的		丹後王国「食のみやこ」の運営及び各種イベントの開催を支援し、利用促進を図る。																
主要な事務・事業の概要	丹後王国「食のみやこ」の運営に対して負担金を支出するとともに、関連施設の維持管理経費を支出した。																	
	○丹後王国「食のみやこ」運営費負担金		28,640千円															
	<table><tr><td>内 訳</td><td>金 額</td></tr><tr><td>財団運営人件費等負担分</td><td>3,300千円</td></tr><tr><td>施設維持管理費負担分</td><td>960千円</td></tr><tr><td>丹後王国「食のみやこ」運営費負担分</td><td>24,380千円</td></tr></table>		内 訳	金 額	財団運営人件費等負担分	3,300千円	施設維持管理費負担分	960千円	丹後王国「食のみやこ」運営費負担分	24,380千円								
	内 訳	金 額																
	財団運営人件費等負担分	3,300千円																
	施設維持管理費負担分	960千円																
	丹後王国「食のみやこ」運営費負担分	24,380千円																
	○火災保険料（展望台、昆虫館、売店）		30千円															
	○土地借上料（臨時駐車場等：弥栄町鳥取地内）		253千円															
	＜丹後王国「食のみやこ」来園者数＞																	
<table><tr><td>平成26年度</td><td>105,107人</td><td>平成27年度</td><td>525,566人</td></tr><tr><td>平成28年度</td><td>474,308人</td><td>平成29年度</td><td>398,960人</td></tr><tr><td>平成30年度</td><td>368,991人</td><td>令和元年度</td><td>367,912人</td></tr></table>		平成26年度	105,107人	平成27年度	525,566人	平成28年度	474,308人	平成29年度	398,960人	平成30年度	368,991人	令和元年度	367,912人					
平成26年度	105,107人	平成27年度	525,566人															
平成28年度	474,308人	平成29年度	398,960人															
平成30年度	368,991人	令和元年度	367,912人															
※平成26年12月から平成27年3月までは改装のため休業																		
※平成27年4月19日から、丹後王国「食のみやこ」と名称変更し、リニューアルオープン																		

成果・課題	○丹後王国「食のみやこ」の運営を支援することにより、丹後地域の活性化に寄与することができた。
	○農商工観光連携の重要拠点として、より一層の利用促進を図れるよう支援する必要がある。

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	6,424千円		6,457千円	33千円	99.4 %		
	目	09 農地費					(参考)当初予算額	課	農林整備課
	事	01 小規模基盤整備事業					36,000千円		
	細事	02 小規模農業基盤整備事業	主な財源	諸収入 国・府道路改良工事に係る府移転補償金 4,805千円					
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興								
目的	府道改良工事の支障物件となる農業用水管の移設を行うことにより、農業生産性の向上と農業経営の安定を図る。								
主要な事務・事業の概要	府道浜丹後線改良工事に伴い支障となる農業用水管の移設工事を行った。								
	○工事請負費 6,424千円 ・竹野・沖田農業用水管移設工事（丹後町竹野） 管体工（φ75～250） L=321.8m		成果・課題	府道改良工事の支障物件となる農業用水管の移設により、農業経営の安定と施設の保全に資することができた。					

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部											
	項	01 農業費	217,088千円		217,175千円	87千円	99.9 %													
	目	09 農地費					(参考)当初予算額	課	農林整備課											
	事	03 多面的機能支払交付金事業					251,398千円													
	細事	01 多面的機能支払交付金事業	主な財源	府補	多面的機能支払交付金（3/4）				162,801千円											
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		諸収入	過年度多面的機能支払交付金返還金				1,057千円											
		諸収入		市有自動車損害共済金				28千円												
目的	農地、水路等の資源を含む農村環境の保全活動、施設の長寿命化のための活動を行う農業者団体等を支援し、地域主体の保全管理等の取組の強化・拡大を図る。																			
主要な事務・事業の概要	○多面的機能支払交付金					212,703千円					○償還金利子及び割引料（過年度府支出金返還金）					1,057千円				
	農地維持活動と資源向上活動を行う組織に対し、交付金を交付										事業期間終了組織の交付金残額を府へ返還したもの（17組織）									
	① 農地維持支払及び資源向上支払（共同）97組織					121,316千円														
	② 資源向上支払（長寿命化）88組織					91,347千円														
	③ 組織の広域化、体制強化加算 1組織					40千円														
	＜参考＞ 令和元年度の取組状況																			
	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	計													
	13組織	8組織	11組織	9組織	14組織	43組織	98組織													
	※①と②と③の交付を受けているもの					1組織														
	①と②の交付を受けているもの					83組織														
	①又は②のどちらかの交付を受けているもの					14組織														
	【交付金の対象活動】																			
	農地維持支払…農業を支える共用設備の基礎的な保全活動を支援										成果・課題 ○活動組織の取組により農業用施設の維持、整備や環境保全の強化等の活動が展開された。 ○高齢化や人材不足により活動が困難な組織もあることから、広域化を推進する必要がある。									
	資源向上支払(共同)…共用設備の軽微な補修等の共同作業や環境活動を支援																			
	資源向上支払(長寿命化)…共用設備の補修・更新等の長寿命化の作業を支援																			
	組織の広域化、体制強化加算…集落等から構成される協定に基づく組織設立を支援																			

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	6,952千円		7,050千円	98千円	98.6 %		
	目	09 農地費					(参考) 当初予算額	課	農林整備課
	事	50 農地一般経費							
	細事	01 農地一般経費					主な財源		
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興								
目的	農業農村整備事業を円滑に推進するための施設管理・研修・支援及び京都府土地改良事業団体連合会への負担金等の一般経費。								
主要な事務・事業の概要	農業農村整備事業を円滑に進めるため、必要な事務を実施するとともに、関係団体へ負担金及び補助金を交付した。			○負担金、補助及び交付金 2,853千円					
	○賃金（臨時職員1人、11か月分） 1,058千円			・尾和用水路設備管理費負担金 899千円					
	○旅費（会議・職員研修等） 98千円			・各種大会等参加負担金（全国土地改良大会） 20千円					
	○需用費（参考図書・コピー代・燃料費・公用車修繕料等） 390千円			・農道台帳管理負担金 65千円					
	○役務費（ごみ持込手数料・自動車損害保険料） 14千円			・京都府土地改良事業団体連合会賦課金 1,075千円					
	○委託料（人材派遣委託料、1人） 1,612千円			・丹後土地改良区賦課金 83千円					
	○使用料及び賃借料 927千円			・村前川防潮樋門電気代負担金 36千円					
	（図面コピー機借上料・土木積算システム借上料、ソフトウェア使用料等）			・川崎川防潮樋門電気代負担金 83千円					
成果・課題				・久住営農飲雑用水施設整備事業借入償還補助金 592千円					
				平成9年度借入分 4,213千円 償還額 334千円 （令和4年度完了予定）					
			平成10年度借入分 3,248千円 償還額 258千円 （令和5年度完了予定）						
			○施設管理・支援事業を行うことで、農業農村整備事業を円滑に推進することができた。						
			○地元区や農家の借入金に対して補助金を交付することで、負担軽減を図ることができた。						

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	6,750千円		6,750千円	0千円	100.0 %		
	目	10 府営土地改良事業費					(参考)当初予算額	課	農林整備課
	事	03 ため池等整備事業					6,750千円		
	細事	01 ため池等整備事業		主な財源	分担金	ため池等整備事業分担金		1,245千円	
基本計画		市債	ため池等整備負担金事業債（合併特例債）		5,200千円				
		目的			竹野川大山堰（丹後町大山地区）、上すべ内池及び下すべ内池（峰山町菅地区）の改修工事を府営事業により実施し、災害の未然防止及び維持管理の軽減を図る。				
主要な事務・事業の概要	府営ため池等整備事業に対して負担金を支出した。								
	○ため池等整備事業負担金 6,750千円				成果・課題	工事実施に向けた準備及び令和元年度に予定していた工事を完了することができた。			
【丹後町大山地区】 1,995千円									
事業費 13,300千円									
市負担金 13,300千円 × 12% = 1,596千円									
地元負担金 13,300千円 × 3% = 399千円									
[府営事業の主な実施内容]									
電気設備工（遠方操作）工事									
事業期間：平成24年度～令和2年度									
【峰山町菅地区】 4,755千円									
事業費 31,700千円									
市負担金 31,700千円 × 12% = 3,804千円									
地元負担金 31,700千円 × 3% = 951千円									
[府営事業の主な実施内容]									
地質調査及び実施設計									
事業期間：令和元年度～令和4年度									

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	60,580千円		60,581千円	1千円	99.9 %		
	目	10 府営土地改良事業費					(参考)当初予算額	課	農林整備課
	事	05 農業競争力強化基盤整備事業							
	細事	01 農業競争力強化基盤整備事業	主な財源	分担金	農業競争力強化基盤整備事業分担金				22,943千円
基本計画 02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		府委		換地業務委託金				1,403千円	
		諸収入		府営土地改良事業市町村負担金返還金				5,265千円	
目的	久美浜町女布及び丹後町上宇川地区において、ほ場の大区画化と用水路等の改修を実施し、営農労力の節減と収益性の高い農業経営の実現を図る。		市債	農業競争力強化基盤整備負担金事業債（合併特例債）				29,400千円	
主要な事務・事業の概要	府営農業競争力強化基盤整備事業に対し、負担金を支出した。また、京都府からの委託により、換地処理事務を行った。		【上宇川地区】						
	【女布地区】		○換地処理事務に係る経費 473千円						
	○換地処理事務に係る経費 931千円		・換地委員賃金（10人） 121千円						
	・換地委員賃金（7人） 238千円		・換地業務委託料 352千円						
	○府営農業競争力強化基盤整備事業負担金 13,717千円		○府営農業競争力強化基盤整備事業負担金 40,194千円						
	事業費 80,000千円		事業費 229,682千円						
	市負担金 80,000千円 × 10% = 8,000千円		市負担金 229,682千円 × 10% = 22,968千円						
	地元負担金 80,000千円 × 7.5% = 5,717千円		地元負担金 229,682千円 × 7.5% = 17,226千円						
	※減免は、電柱移転によるもの		[主な実施内容] 実施設計、ほ場整備工事						
	[主な実施内容] ほ場整備工事及び揚水機場工事		事業期間 平成29年度～令和4年度						
	事業期間 平成29年度～令和3年度		○府営土地改良事業分担金返還金 3,420千円						
	○府営土地改良事業分担金返還金 1,845千円		(平成29年度府営農業競争力強化基盤整備事業上宇川地区)						
	(平成29年度府営農業競争力強化基盤整備事業女布地区)		成果・課題	○女布地区及び上宇川地区において、令和元年度に予定していた実施設計及びほ場整備工事等を実施することができた。 ○今後も、工事の実施に向け地域と協力しながら進めていく必要がある。					

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	500千円		501千円	1千円	99.8 %		
	目	10 府営土地改良事業費					(参考)当初予算額	課	農業振興課
	事	05 農業競争力強化基盤整備事業					500千円		
	細事	02 構造改革促進事業	主な財源	分担金	構造改革促進事業分担金				50千円
基本計画		府補		構造改革促進事業補助金（4/5）				400千円	
目的	基盤整備を契機に、効率的かつ安定的な農業を営む担い手を育成するとともに、担い手への質の高い農用地の利用集積を促進し、生産性の高い農業構造の実現を図る。								
主要な事務・事業の概要	上宇川地区ほ場整備に伴う担い手への農地集積に向けて、土地利用調整活動、土地利用に係る研修を行った。								
	○先進地視察等経費 500千円 ・旅費（視察研修） 22千円 ・消耗品費（事務用品等） 309千円 ・先進地視察研修バス借上料、会場借上料 169千円 ＜先進地視察研修の概要＞ 視察日：令和元年10月29日（火） 視察先：農事組合法人ぐっど・は一べすと（滋賀県東近江市） 参加者：13人（土地改良組合員12人、市職員1人） 視察内容：地域農業の現状と課題、農地利用集積等				成果・課題	○先進地視察研修を行うなどして、地域の中心的担い手となる宇川アグリ株式会社設立の一助となった。 ○土地利用調整活動等の取組を引き続き支援し、担い手への農地集積を円滑に進めていく必要がある。			

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部																				
	項	01 農業費	4,686千円		4,686千円	0千円	100.0 %																						
	目	11 団体営土地改良事業費					(参考)当初予算額	課	農林整備課																				
	事	02 土地改良施設維持管理適正化事業					1,914千円																						
	細事	01 土地改良施設維持管理適正化事業					主な財源	分担金 土地改良施設維持管理適正化事業分担金 1,282千円																					
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	諸収入 土地改良施設維持管理適正化事業費補助金 1,800千円																										
目的	造成した事業資金を基に計画的に施設を整備し、老朽化した土地改良施設の適正な維持管理と農業経営の安定に資する。																												
主要な事務・事業の概要	土地改良施設の適正な維持管理により、施設の長期有効利用と持続的な農業経営の安定を図るため、施設の診断指導を実施し、土地改良施設維持管理適正化事業加入地区の事業実施に向け、必要な資金を賦課金として京都府土地改良事業団体連合会に拠出した。 また、安定した農業用水の供給を図るため、老朽化により機能停止した矢田揚水機場の緊急整備補修工事を実施した。																												
	○土地改良施設診断指導（5か所） 峰山町矢田（揚水機場） 網野町木津（揚水機場・畑かん施設） 弥栄町小田（ため池 2池）																												
	○土地改良施設維持管理適正化事業賦課金（3地区） 2,574千円																												
	<table><tr><td>地区名</td><td>施設名</td><td>支払年度</td><td>工事実施年度</td><td>拠出額(千円)</td></tr><tr><td>網野町</td><td>俵野畑かん施設</td><td>H28～R2</td><td>H29</td><td>1,023</td></tr><tr><td>峰山町</td><td>有田池</td><td>H29～R3</td><td>R2</td><td>891</td></tr><tr><td>峰山町</td><td>矢田揚水機場</td><td>R元</td><td>R元</td><td>660</td></tr></table>					地区名	施設名	支払年度	工事実施年度	拠出額(千円)	網野町	俵野畑かん施設	H28～R2	H29	1,023	峰山町	有田池	H29～R3	R2	891	峰山町	矢田揚水機場	R元	R元	660				
	地区名	施設名	支払年度	工事実施年度	拠出額(千円)																								
網野町	俵野畑かん施設	H28～R2	H29	1,023																									
峰山町	有田池	H29～R3	R2	891																									
峰山町	矢田揚水機場	R元	R元	660																									
※矢田揚水機場は、緊急整備補修であるため、単年度加入																													
○工事請負費 2,112千円 ・矢田揚水機場改修工事																													
					成果・課題	○急遽補修が必要となった矢田揚水機場の整備を実施し、次年度の農業用水を確保することができた。 ○今後も適正化事業への加入に向けた取組を進めていく必要がある。																							

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	1,705千円		1,725千円	20千円	98.8 %		
	目	11 団体営土地改良事業費					(参考)当初予算額	課	農林整備課
	事	06 団体営調査設計事業					2,220千円		
	細事	01 団体営調査設計事業							
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興							
目的	ほ場の大区画化と用水路等の改修により営農労力の軽減を図り、収益の高い農業経営を目指し、農村地域の再生を図る。								
主要な事務・事業の概要	令和2年度のほ場整備事業（府営農業競争力強化基盤整備事業）の採択に向け、従前地調査業務を行った。		主な財源						
	○工事設計委託料 ・久美浜町平田・三分地区従前地調査業務								
		1,705千円		成果・課題	○平田地区ほ場整備事業の実施に向けた準備を進めることができた。 ○今後も、工事の実施に向け地域と協力しながら進めていく必要がある。				

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	8,295千円		23,570千円	15,275千円	35.1 %		
	目	11 団体営土地改良事業費					(参考)当初予算額		
	事	09 宇川地区農業用施設改修事業						24,175千円	
	細事	01 宇川地区農業用施設改修事業							
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興								
目的	施設の老朽化により維持管理が困難な状況であるため、用水路及び取水施設の改修を行うことにより、農地の保全及び農業経営の安定を図る。		主な財源						
主要な事務・事業の概要	安定した農業用水の供給を図るため、老朽化により通水機能が低下した農業用水路の改修工事を行った。								
	○職員給与及び手当等		478千円						
	○職員出張旅費		17千円						
	○需用費（事務用品・燃料費）		57千円						
	○有料道路通行料		43千円						
	○工事請負費		7,700千円						
	・尾和用水改修工事（上野工区その4）								
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	8,770千円						
		実質的な予算執行率	94.5%						
	■令和2年度への明許繰越事業			成果・課題	機能が低下した施設の改修により、農業経営の安定と農地の保全に資することができた。				
・尾和用水改修工事（令和2年5月完了）		14,800千円							
※国補助については、繰越事業完了後に交付される。									

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	39,374千円		39,380千円	6千円	99.9 %		
	目	11 団体営土地改良事業費					(参考)当初予算額	課	農林整備課
	事	09 宇川地区農業用施設改修事業					39,380千円		
	細事	01 宇川地区農業用施設改修事業（繰越）	主な財源	国補 防衛施設周辺対策事業補助金（10/10） 39,374千円					
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興								
目的	施設の老朽化により維持管理が困難な状況であるため、用水路及び取水施設の改修を行うことにより、農地の保全及び農業経営の安定を図る。								
主要な事務・事業の概要	安定した農業用水の供給を図るため、老朽化により通水機能が低下した取水施設及び農業用水路の改修工事を行った。								
	○職員出張旅費 3千円 ○需用費（事務用品・燃料費） 194千円 ○有料道路通行料 9千円 ○工事請負費 39,168千円 ・尾和用水路改修工事（取水施設その1） 13,549千円 ・尾和用水路改修工事（上野工区その3） 25,619千円				成果・課題	機能が低下した施設の改修により、農業経営の安定と農地の保全に資することができた。			

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	22,441千円		57,900千円	35,459千円	38.7 %		
	目	11 団体営土地改良事業費					(参考)当初予算額		
	事	10 農村地域防災減災事業	6,100千円						
	細事	02 農業水路等長寿命化・防災減災事業	主な財源	府補	農業水路等長寿命化・防災減災事業補助金			19,540千円	
基本計画	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実	市債		ため池等整備事業債（合併特例債）			2,200千円		
目的	防災・減災対策を実施することにより、農業生産の維持、農業経営の安定及び地域住民の暮らしの安全の確保を図る。								
主要な事務・事業の概要	善王寺区、河辺区、品田区において6つのため池のハザードマップを作成した。 また、平成30年6月13日に決壊した網野町浅茂川地区の牛町池について、改修工事を実施した。								
	○ハザードマップ作成業務委託料		7,931千円						
	・大宮町善王寺地区 油谷池・末谷口池								
	・大宮町河辺地区 あしわら池								
	・久美浜町品田地区 百合池・シンドロ池・シンド奥池								
○工事請負費		14,510千円							
・牛町池改修工事（前払金）									
参考	繰越明許費を除いた最終予算額		22,441千円		成果・課題	○地域住民のワークショップにより、被害想定区域や避難場所等を検討することで、地域に即したハザードマップを作成することができた。 ○ため池災害に備えて、今後も継続的に事業を実施していく必要がある。			
	実質的な予算執行率		100.0%						
■令和2年度への明許繰越事業									
・ため池ハザードマップ作成事業（令和3年3月完了予定）		9,919千円							
・牛町池改修事業（令和3年3月完了予定）		25,540千円							

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	9,801千円		10,050千円	249千円	97.5 %		
	目	11 団体営土地改良事業費					(参考)当初予算額	課	農林整備課
	事	10 農村地域防災減災事業					10,050千円		
	細事	02 農業水路等長寿命化・防災減災事業（繰越）	主な財源	府補 農業水路等長寿命化・防災減災事業補助金（10/10） 9,800千円					
基本計画	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実								
目的	防災・減災対策を実施することにより、農業生産の維持、農業経営の安定及び地域住民の暮らしの安全の確保を図る。								
主要な事務・事業の概要	平成30年6月13日に決壊した網野町浅茂川地区の牛町池について、早急に復旧するため実施設計を行った。また、ため池ハザードマップを作成した。								
	○委託料 9,801千円 ・牛町池実施設計業務 8,899千円 ・ため池安心安全マップ作成業務 902千円 網野町浅茂川地区								
					成果・課題	○地域住民のワークショップにより、被害想定区域や避難場所等を検討することで、地域に即したハザードマップを作成することができた。 ○ため池災害に備えて、今後も継続的に事業を実施していく必要がある。			

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	02 林業費	1,309千円		1,327千円	18千円	98.6 %		
	目	01 林業総務費					(参考)当初予算額		
	事	03 林業労働者支援事業						1,881千円	
	細事	01 林業労働者支援事業	主な財源	府補	林業労働者新共済事業費補助金（1/2）				105千円
		府補		緑の担い手育成事業費補助金（1/2）				298千円	
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興							
目的	林業労働者の福祉向上を図るとともに、安全で安心して働き続けられる環境づくりを支援し、林業労働者の確保と地域林業の振興に寄与する。								
主要な事務・事業の概要	森林組合の作業班員の雇用確保及び定着を図るため、林業労働者の共済事業加入経費及び労働者の就労環境整備に繋がる取組に対して補助金を交付した。								
	○林業労働者新共済事業補助金				837千円				
	補助対象：（公社）京都府林業労働支援センター								
	事業区分	就労者数	延日数	事業費	補助単価	補助金			
	長期事業	14人	3,059日	2,508千円	205円	627千円			
	退職金助成事業	14人	3,003日	1,411千円	70円	210千円			
	合 計			3,919千円		837千円			
	○緑の担い手育成事業補助金				472千円				
	補助対象：丹後地区森林組合								
	事業区分	事業費	補助率	補助金					
新規就労者支援事業	120千円	3/4	90千円						
就労環境改善支援事業	382千円	10/10	382千円						
合 計	502千円		472千円						
※就労環境改善支援事業の補助金は、事業費が林業労働者の前年度総賃金の16.5/1,000を超えない場合は、事業費と同額を補助（前年度総賃金：28,767千円×16.5/1,000＝475千円）									
成果・課題	○林業労働者の確保及び地域林業の振興に寄与できた。 ○森林の維持管理を担う森林組合の基幹的作業員の福利厚生を充実させることができた。								

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部	
	項	02 林業費	90,312千円		90,604千円	292千円	99.6 %			
	目	01 林業総務費					(参考)当初予算額	課	農林整備課	
	事	04 有害鳥獣対策事業					83,745千円			
	細事	01 有害鳥獣捕獲事業	主な財源	手数料	有害鳥獣捕獲班員証明手数料				13千円	
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	手数料		有害鳥獣捕獲等参加証明手数料				6千円		
		府補		鳥獣被害防止緊急捕獲等対策交付金（定額）				29,952千円		
		府補		有害鳥獣捕獲関係事業費補助金（1/2）				15,605千円		
目的	有害鳥獣を捕獲することで、野生鳥獣による農作物被害、営農意欲の低下、生活環境の悪化及び人身への危害を未然に防止する。									
主要な事務・事業の概要	有害鳥獣を捕獲するため、猟友会に業務を委託するとともに、鳥類捕獲を目的とした鳥獣被害対策実施隊の編成及び猟期中のシカ捕獲強化事業（府）の活用と一体化して捕獲事業を実施し、併せて狩猟免許取得等の支援を行い、捕獲班員の確保を図った。				○京丹後市野生鳥獣被害対策協議会負担金					563千円
	○鳥獣被害対策実施隊員報酬（39人）				648千円	○捕獲班員支援の補助金				132千円
						・狩猟免許取得奨励（交付者：6人）1/2補助				51千円
						・猟銃所持許可更新手数料（交付者：10人）1/2補助				81千円
	○シカ捕獲奨励金（60人）				2,704千円					
	○事務経費等				379千円					
	・費用弁償				39千円					
	・サル餌、公用車燃料代等				191千円					
	・車検費用（登録手数料、自賠責保険、重量税）等				149千円					
	○有害鳥獣捕獲委託料				85,886千円					
【捕獲実績】（単位：頭、羽）										
	イノシシ	シカ	サル	小動物	鳥類	合計	成果・課題	○イノシシ、シカ等を5,000頭以上捕獲し、サルの個体数調整（捕獲）を完了した。 ○近年の傾向として捕獲頭数は減少傾向にある中で、令和元年度は増加したが、引き続き捕獲班員への支援を継続し、農作物被害等を未然に防止する必要がある。		
R元年度	1,930	3,684	19	304	361	6,298				
H30年度	1,363	3,239	14	200	294	5,110				

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	02 林業費	4,566千円		4,612千円	46千円	99.0 %		
	目	01 林業総務費					(参考)当初予算額	課	農林整備課
	事	04 有害鳥獣対策事業					1,169千円		
	細事	02 有害鳥獣防除事業	主な財源	繰入金 再編交付金事業基金繰入金 3,182千円					
基本計画 02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興									
目的	サルの群れの行動圏調査や集落ぐるみの追払活動及び老朽化した有害鳥獣防除施設の整備を支援し、サルによる農作物や生活環境被害、人身被害への拡大を防止する。								
主要な事務・事業の概要	調査隊を編成し、サルの個体数調整（群れ単位の捕獲）に必要な群れの行動圏調査を実施した。また、サルの追払資材を地区へ支給し、集落ぐるみの追払対策を支援するとともに老朽化したサル用防除柵の更新事業を支援した。								
	○地区配布追払資材（煙火）		156千円						
	○無線機修繕料（サル行動圏調査用）		5千円						
	○サル行動調査業務委託料		962千円						
	委託先：公益社団法人 京丹後市シルバー人材センター 活動日数：7日/月（4時間/日） 業務内容：群れの行動圏調査、被害状況調査 実施地域：丹後町内（豊栄、竹野、上宇川、下宇川）								
	○有害鳥獣防除施設費補助金（再編交付金基金事業）		3,443千円		成果・課題	追払活動、防除柵整備を継続支援することにより、サルの出没頻度や集落内における滞在時間の縮小につながったが、引き続き、捕獲、防除、さらにエサとなる不要作物の除去等の啓発が必要である。			
	実施主体：袖志区								
	事業内容：有害鳥獣防除施設更新整備（L=134.8m）								

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部															
	項	02 林業費	11,293千円		11,696千円	403千円	96.5 %																	
	目	01 林業総務費					(参考)当初予算額	課	農林整備課															
	事	04 有害鳥獣対策事業					11,696千円																	
	細事	03 猪・鹿肉処理施設運営管理事業	主な財源	諸収入 猪・鹿肉精肉販売代金 3,383千円																				
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興																						
目的	捕獲したイノシシ、シカを地域資源として活用するとともに、捕獲者の個体処理労力の軽減を図る。																							
主要な事務・事業の概要	猪、鹿肉処理施設「京たんご ぼたん・もみじ比治の里」の運営委託及び施設の維持管理を行った。																							
	○施設管理運営経費 11,293千円 ・消耗品費、公用車燃料代等 519千円 ・電気代、電話代 1,579千円 ・一次処理室修繕料等 396千円 ・浄化槽法定検査手数料及び維持管理委託料 233千円 ・水質検査手数料、貯水槽保守点検委託料 122千円 ・火災保険料、自動車保険料 23千円 ・処理施設運営管理委託料 8,041千円 ・施設警備委託料、病虫害防除委託料 75千円 ・金属検出機保守点検委託料 185千円 ・施設用地賃借料 105千円 ・玄関マット借上料 15千円				<イノシシ、シカ処理頭数> (単位：頭) <table><tr><td>区 分</td><td>H29</td><td>H30</td><td>R元</td></tr><tr><td>イノシシ</td><td>77</td><td>175</td><td>207</td></tr><tr><td>シカ</td><td>804</td><td>692</td><td>751</td></tr><tr><td>合 計</td><td>881</td><td>867</td><td>958</td></tr></table>					区 分	H29	H30	R元	イノシシ	77	175	207	シカ	804	692	751	合 計	881	867
区 分	H29	H30	R元																					
イノシシ	77	175	207																					
シカ	804	692	751																					
合 計	881	867	958																					
					成果・課題	イノシシ、シカを搬入処理することで、捕獲班員の個体埋設労務に対する負担を軽減することができた。																		

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	02 林業費	2,760千円		2,973千円	213千円	92.8 %		
	目	01 林業総務費					(参考) 当初予算額	課	農林整備課
	事	50 林業総務一般経費							
	細事	01 林業総務一般経費	主な財源	諸収入	森林研究・整備機構分収造林事業収入			108千円	
		諸収入		京都府府有林事業収入			84千円		
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興							
目的		林業振興事業を円滑に進めるために必要な経費及び京都府林業振興会への負担金等。							
主要な事務・事業の概要	林業振興推進業務に必要な事務を実施するとともに、関係団体へ負担金等を支出した。								
	○旅費（会議・職員研修等）		38千円						
	○需用費（参考図書・用紙代等）		57千円						
	○事務補助業務人材派遣委託料（1人）		2,081千円						
	○使用料及び賃借料（有料道路通行料）		26千円						
	○負担金等（京都府林業振興会会費及び負担金）		366千円						
	○補償補填及び賠償金		192千円						
	・森林研究・整備機構分収林に係る森林保険返還金		108千円		成果・課題	事務の適切な執行により、林業振興を推進した。			
・府有林事業支障木伐採に係る収益分収金		84千円							

予算科目	款	06 農林水産業費				本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部																							
	項	02 林業費				3,359千円	3,361千円	2千円	99.9 %																									
	目	02 森林整備費							(参考)当初予算額	課	農林整備課																							
	事	01 森林整備事業							3,033千円																									
	細事	01 森林整備事業				主な財源	府補 緑の公共事業費補助金 2,191千円																											
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興																																
目的	環境保全と高齢級人工林の間伐実施を支援することにより、林木の健全な生長を促し、森林の公益的機能の維持・増進を図る。また、間伐・作業道開設等、国・府森林整備事業への上乗せ補助を行い、森林所有者の負担軽減を図るとともに森林整備を促進する。																																	
主要な事務・事業の概要	○森林適正整備推進事業費補助金 2,630千円				○間伐施業事業補助金 261千円																													
	国・府の造林補助金（森林整備費補助金）の対象とならない高齢級（36～60年生）人工林の間伐事業に対し補助金を交付した。				丹後森林組合が森林所有者から受託して実施する間伐・作業道の開設に対し、補助金を交付した。																													
	<table><tr><td>区分</td><td>実施箇所</td><td>工種</td><td>事業量</td><td>事業費</td><td>補助金</td></tr><tr><td rowspan="2">私有林</td><td>3か所</td><td>間伐</td><td>9.17ha</td><td rowspan="2">4,383千円</td><td rowspan="2">2,630千円</td></tr><tr><td>2か所</td><td>間伐搬出</td><td>238㎡</td></tr></table>				区分	実施箇所	工種	事業量	事業費	補助金	私有林	3か所	間伐	9.17ha	4,383千円	2,630千円	2か所	間伐搬出	238㎡	<table><tr><td>実施場所</td><td>事業量</td><td>事業費</td><td>補助金</td></tr><tr><td>久美浜町口三谷地内</td><td>3.76ha</td><td>1,388千円</td><td>261千円</td></tr></table>							実施場所	事業量	事業費	補助金	久美浜町口三谷地内	3.76ha	1,388千円	261千円
	区分	実施箇所	工種	事業量	事業費	補助金																												
	私有林	3か所	間伐	9.17ha	4,383千円	2,630千円																												
		2か所	間伐搬出	238㎡																														
	実施場所	事業量	事業費	補助金																														
	久美浜町口三谷地内	3.76ha	1,388千円	261千円																														
	※補助率：府50％・市10％				※補助率：国、府事業対象経費の20％以内																													
	【実施箇所内訳】																																	
<table><tr><td>工種</td><td>実施場所</td><td>箇所数</td><td>事業量</td><td>事業費</td></tr><tr><td rowspan="2">間伐</td><td>網野町</td><td>2か所</td><td>8.17ha</td><td>2,421千円</td></tr><tr><td>久美浜町</td><td>1か所</td><td>1.00ha</td><td>296千円</td></tr><tr><td>間伐搬出</td><td>網野町</td><td>2か所</td><td>238㎡</td><td>1,666千円</td></tr></table>				工種	実施場所	箇所数	事業量	事業費	間伐	網野町	2か所	8.17ha	2,421千円	久美浜町	1か所	1.00ha	296千円	間伐搬出	網野町	2か所	238㎡	1,666千円												
工種	実施場所	箇所数	事業量	事業費																														
間伐	網野町	2か所	8.17ha	2,421千円																														
	久美浜町	1か所	1.00ha	296千円																														
間伐搬出	網野町	2か所	238㎡	1,666千円																														
○森林作業道開設補助金 468千円																																		
丹後地区森林組合が森林所有者から受託して実施する作業道の開設に対し、補助金を交付した。																																		
<table><tr><td>実施場所</td><td>路線名</td><td>延長</td><td>幅員</td><td>事業費</td><td>補助金</td></tr><tr><td>網野町木津地内</td><td>熊谷線</td><td>390m</td><td>2.5m</td><td>936千円</td><td>468千円</td></tr></table>				実施場所	路線名	延長	幅員	事業費	補助金	網野町木津地内	熊谷線	390m	2.5m	936千円	468千円																			
実施場所	路線名	延長	幅員	事業費	補助金																													
網野町木津地内	熊谷線	390m	2.5m	936千円	468千円																													
※補助率：国、府事業対象経費の50％以内																																		
成果・課題	○高齢級の人工林（私有林）の間伐実施を支援することにより、森林の適正な整備が進められた。 ○間伐の促進により健全な森林の造成、多面的機能の増進に寄与した。 ○森林作業道開設を希望する森林所有者の負担軽減とともに、間伐の施業が推進できた。 ○間伐の推進等、引き続き森林整備を進める必要がある。																																	

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部								
	項	02 林業費	497千円		497千円	0千円	100.0 %										
	目	02 森林整備費					(参考)当初予算額	課	農林整備課								
	事	01 森林整備事業					0千円										
	細事	02 小規模治山事業	主な財源	府補 要適正管理森林等災害予防事業費補助金 497千円													
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興																
目的	災害の原因となる危険木除去の予防措置に対して補助を行い、災害を未然に抑止する。																
主要な事務・事業の概要	○要適正管理森林等災害予防事業補助金 497千円																
	<table><tr><td>実施主体</td><td>事業内容</td><td>事業費</td><td>補助金額</td></tr><tr><td>大宮町口大野区</td><td>危険木伐採（4本）</td><td>995千円</td><td>497千円</td></tr></table>				実施主体	事業内容	事業費	補助金額	大宮町口大野区	危険木伐採（4本）	995千円	497千円					
	実施主体	事業内容	事業費	補助金額													
大宮町口大野区	危険木伐採（4本）	995千円	497千円														
※補助率：1/2																	
					成果・課題	危険木を未然に伐採することにより、立木の倒壊等による人家等への被害防止を図ることができた。											

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部				
	項	02 林業費	10,498千円		29,510千円	19,012千円	35.5 %						
	目	02 森林整備費					(参考)当初予算額	課	農林整備課				
	事	01 森林整備事業					0千円						
	細事	03 災害に強い森づくり事業	主な財源										
基本計画		10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実											
目的	被災した森林及び溪流において、今後の土砂・流木等の流出による二次災害を防止するため、治山施設等を整備し災害に強い森整備を行う。												
主要な事務・事業の概要	平成29年台風18号において、溪岸浸食による土砂流出があった荒廃溪流の治山工事として平成30年に治山ダムの設置を行い、その2期工事としてダム下流に流路工を実施し、土砂流出の防止を図る。 実施場所：丹後町上山地内												
	○測量設計業務委託料												
	2,788千円												
	○工事請負費 ・上山地区治山工事（前払金）				7,710千円								
	参考	明許繰越費を除いた最終予算額		10,498千円		成果・課題							
実質的な予算執行率		100.0 %											
■令和2年度への明許繰越事業 ・上山地区治山工事（令和2年12月完了予定）				19,012千円									
※京都府からの委託金については、繰越事業完了後に交付される。				2期工事を実施することにより、下流域の人家等の安全確保を図った。									

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部																					
	項	02 林業費	10,030千円		10,271千円	241千円	97.6 %																							
	目	02 森林整備費					(参考)当初予算額	課	農林整備課																					
	事	01 森林整備事業					10,983千円																							
	細事	04 林道等整備事業	主な財源																											
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興																													
目的	森林機能の確保と森林資源の活用保全に資する森林内作業を容易にするため、林道の適切な維持管理を行う。																													
主要な事務・事業の概要	林道等の維持管理（草刈、側溝清掃・修繕）を実施した。				○小規模林道整備支援事業補助金 788千円																									
	○需用費 199千円				補助率：補助対象事業費の10/10																									
	・丹後縦貫林道（奥寄線）側溝修繕等				補助上限：原材料又は機械経費のみの場合200千円																									
					原材料及び機械経費の場合300千円																									
	○委託料 7,455千円				<table><tr><th>実施主体</th><th>路線名</th><th>補助金額</th></tr><tr><td>弥栄町中津区</td><td>ガクガ谷線</td><td>150千円</td></tr><tr><td>久美浜町甲坂区</td><td>不動谷線</td><td>38千円</td></tr><tr><td>久美浜町口三谷区</td><td>田和谷線</td><td>150千円</td></tr><tr><td>久美浜町尉ヶ畑区</td><td>峠谷線</td><td>150千円</td></tr><tr><td>久美浜町三原区</td><td>三原奥山線</td><td>150千円</td></tr><tr><td>久美浜町神谷区</td><td>神谷長谷線、高尾尻線</td><td>150千円</td></tr></table>					実施主体	路線名	補助金額	弥栄町中津区	ガクガ谷線	150千円	久美浜町甲坂区	不動谷線	38千円	久美浜町口三谷区	田和谷線	150千円	久美浜町尉ヶ畑区	峠谷線	150千円	久美浜町三原区	三原奥山線	150千円	久美浜町神谷区	神谷長谷線、高尾尻線	150千円
	実施主体	路線名	補助金額																											
	弥栄町中津区	ガクガ谷線	150千円																											
	久美浜町甲坂区	不動谷線	38千円																											
	久美浜町口三谷区	田和谷線	150千円																											
	久美浜町尉ヶ畑区	峠谷線	150千円																											
	久美浜町三原区	三原奥山線	150千円																											
久美浜町神谷区	神谷長谷線、高尾尻線	150千円																												
・丹後縦貫林道（太鼓山線、奥寄線）維持管理業務委託料 6,533千円																														
・治山・林道積算システム保守管理委託料 844千円																														
・丹後縦貫林道（大内線）ごみ撤去委託料 78千円																														
○使用料及び賃借料 33千円																														
・製図支援ソフトバージョンアップソフトウェア使用料																														
○負担金 1,555千円																														
・丹後縦貫林道維持管理負担金（大内線、成相線）																														
				成果・課題	○森林整備を行うために必要な林道の適正な維持管理を行った。 ○民有林等の森林整備の実施に寄与するとともに、通行車両等の安全を確保することができた。																									

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部	
	項	02 林業費	10,012千円		10,014千円	2千円	99.9 %			
	目	02 森林整備費					(参考)当初予算額	課	農林整備課	
	事	02 松くい虫防除事業					10,014千円			
	細事	01 松くい虫防除事業	主な財源	府補 松くい虫駆防除事業費補助金 7,253千円						
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興								
目的	海岸松林を松くい虫被害から守り、海岸沿い防風林等の機能確保及び風致景観等の保全を図る。									
主要な事務・事業の概要	海岸沿いの防風林等の機能確保及び風致景観等の保全を図るため、無人ヘリコプターによる薬剤散布、樹幹注入、伐倒・焼却駆除を行った。また、海岸松林の被害状況及び樹幹注入保全対象松を把握するため毎木調査を実施した。									
	○需用費（樹幹注入表示板400枚） 14千円									
	○松くい虫防除委託料（委託先：丹後地区森林組合） 9,998千円									
	区 分				事業実施箇所		数量等		金 額	
	被害木毎木調査				丹後町間人地内ほか		1,082本		182千円	
	樹幹注入毎木調査				網野町掛津地内ほか		369本		78千円	
	防除事業（奨励・春期：無人ヘリ）				網野町掛津地内ほか		14.0ha		1,663千円	
	防除事業（健全化促進・秋期：樹幹注入）				網野町掛津地内ほか		369本		7,249千円	
防除事業（奨励・秋期：特別伐倒駆除）				網野町掛津地内ほか		289本		826千円		
※府補助率：3/4以内（奨励・健全化促進事業）									成果・課題	無人ヘリコプターによる薬剤散布や樹幹注入を行うなど予防作業を実施し、松くい虫被害の蔓延・拡大防止に努めた。

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部						
	項	02 林業費	7,634千円		7,635千円	1千円	99.9 %								
	目	02 森林整備費					(参考)当初予算額	課	農林整備課						
	事	03 市行造林事業					7,676千円								
	細事	01 市行造林事業	主な財源	府補 森林整備費補助金 5,856千円 財産収入 分収金売払収入 44千円											
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興														
目的	市行造林地内において計画的な保育施業を実施し、植栽木の財産造成と森林機能の確保を図る。														
主要な事務・事業の概要	分収契約に基づき、市行造林契約地において計画的に保育施業を実施した。														
	○工事請負費		7,590千円												
	保育（間伐・作業道開設）工事														
	<table><tr><td>工 種</td><td>事業実施箇所</td><td>事業量</td></tr><tr><td>間伐</td><td rowspan="2">網野町郷地内</td><td>5.38ha</td></tr><tr><td>作業道開設</td><td>966m</td></tr></table>		工 種	事業実施箇所	事業量	間伐	網野町郷地内	5.38ha	作業道開設	966m					
	工 種	事業実施箇所	事業量												
間伐	網野町郷地内	5.38ha													
作業道開設		966m													
○補填金（間伐材売払代金収益配当）		44千円													
<table><tr><td>地 区</td><td colspan="2">搬 出 量</td></tr><tr><td>網野町郷</td><td>272.3㎡</td><td>46.5t</td></tr></table>		地 区	搬 出 量		網野町郷	272.3㎡	46.5t								
地 区	搬 出 量														
網野町郷	272.3㎡	46.5t													
		成果・課題		植林の生長を促進し、財産価値を確保するとともに、地球温暖化防止など森林の多面的機能の確保に寄与した。											

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部											
	項	02 林業費	6,400千円		6,402千円	2千円	99.9 %													
	目	02 森林整備費					(参考)当初予算額	課	農林整備課											
	事	04 豊かな森を育てる事業					10,488千円													
	細事	01 豊かな森を育てる事業	主な財源	繰入金	豊かな森を育てる基金繰入金				6,385千円											
		諸収入		木工教室参加料				14千円												
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興																		
目的	「京都府豊かな森を育てる府民税」を財源とした交付金を活用し、森林の公益的機能の維持増進を図るとともに、府内産材の積極的な利用を図る。																			
主要な事務・事業の概要	○木工教室講師謝金		50千円		・集落周辺環境整備（補助率10/10、上限500千円）															
	・木育PR活動の実施（木工教室を開催）1回 かぶと山公園まつり				<table><tr><td>交付件数</td><td>事業費</td><td>補助金額</td><td colspan="2">俵野、矢畑、小西、内記（2）、三重、井辺</td></tr><tr><td>7件</td><td>3,500千円</td><td>3,500千円</td><td colspan="2"></td></tr></table>					交付件数	事業費	補助金額	俵野、矢畑、小西、内記（2）、三重、井辺		7件	3,500千円	3,500千円			
	交付件数	事業費	補助金額	俵野、矢畑、小西、内記（2）、三重、井辺																
	7件	3,500千円	3,500千円																	
	○需用費		168千円		・木製品の利用促進補助（補助率1/2、上限100千円）															
	・木工教室用材料費等 参加者：14人				<table><tr><td>交付件数</td><td>事業費</td><td>補助金額</td><td colspan="2">環境フェア、農林水産フェア、ショッピングモール 出展</td></tr><tr><td>3件</td><td>122千円</td><td>61千円</td><td colspan="2"></td></tr></table>					交付件数	事業費	補助金額	環境フェア、農林水産フェア、ショッピングモール 出展		3件	122千円	61千円			
	交付件数	事業費	補助金額	環境フェア、農林水産フェア、ショッピングモール 出展																
	3件	122千円	61千円																	
	○備品購入費		413千円		・教育・研修活動等（補助率10/10、上限50千円）															
	・観光等施設への木製ベンチ設置				<table><tr><td>交付件数</td><td>事業費</td><td>補助金額</td><td colspan="2">木製品製作・購入体験・イベント開催</td></tr><tr><td>11件</td><td>712千円</td><td>550千円</td><td colspan="2"></td></tr></table>					交付件数	事業費	補助金額	木製品製作・購入体験・イベント開催		11件	712千円	550千円			
交付件数	事業費	補助金額	木製品製作・購入体験・イベント開催																	
11件	712千円	550千円																		
<table><tr><td>設置台数</td><td>事業費</td><td colspan="2">設置施設</td></tr><tr><td rowspan="3">15台</td><td rowspan="3">413千円</td><td colspan="2">よし野の里（2）・静の里（3）</td></tr><tr><td colspan="2">天女の里（2）・道の駅てんきてんき丹後（2）</td></tr><tr><td colspan="2">かぶと山公園（3）・小町公園（3）</td></tr></table>		設置台数	事業費	設置施設		15台	413千円	よし野の里（2）・静の里（3）		天女の里（2）・道の駅てんきてんき丹後（2）		かぶと山公園（3）・小町公園（3）								
設置台数	事業費	設置施設																		
15台	413千円	よし野の里（2）・静の里（3）																		
		天女の里（2）・道の駅てんきてんき丹後（2）																		
		かぶと山公園（3）・小町公園（3）																		
○豊かな森を育てる事業補助金		5,769千円		成果・課題	○府内産の木材を使い市内の公共施設へ木製ベンチを設置するなど、木への親しみを深めてもらう機会を提供できた。															
・間伐搬出（補助率3/5、上限12千円/t）					○保育所等保護者会への木製品等導入支援により、園児等に木や森への親しみを深めてもらう機会を増やすことができた。															
<table><tr><td>交付件数</td><td>搬出量</td><td>事業費</td><td>補助金額</td></tr><tr><td>3件</td><td>138.14t</td><td>2,993千円</td><td>1,658千円</td></tr></table>		交付件数	搬出量		事業費	補助金額	3件	138.14t	2,993千円	1,658千円			○放置竹林を整備することにより、森林の竹林化防止と竹林化した森林の再生が図れた。							
交付件数	搬出量	事業費	補助金額																	
3件	138.14t	2,993千円	1,658千円																	

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部												
	項	02 林業費	10,582千円		10,583千円	1千円	99.9 %														
	目	02 森林整備費					(参考)当初予算額	課	農林整備課												
	事	04 豊かな森を育てる事業					0千円														
	細事	02 豊かな森を育てる基金	主な財源	府補 豊かな森を育てる府民税市町村交付金	10,578千円																
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	財産収入 豊かな森を育てる基金利子収入		4千円																	
目的	豊かな森を育てる府民税市町村交付金の残余金について、翌年度以降に活用することを目的として豊かな森を育てる基金へ積み立てる。																				
主要な事務・事業の概要	○豊かな森を育てる基金積立金				10,582千円																
	(単位：千円)																				
	<table><tr><td>R元市町村交付金 ①</td><td>利子収入 ②</td><td>事業充当額 ③</td><td>積立金額 (①+②-③)</td></tr><tr><td>10,578</td><td>4</td><td>0</td><td>10,582</td></tr></table>				R元市町村交付金 ①	利子収入 ②	事業充当額 ③	積立金額 (①+②-③)	10,578	4	0	10,582									
R元市町村交付金 ①	利子収入 ②	事業充当額 ③	積立金額 (①+②-③)																		
10,578	4	0	10,582																		
(参考)基金の状況				(単位：千円)																	
<table><tr><td rowspan="2">平成30年度末 現 在 高 ①</td><td colspan="3">令和元年度中増減額</td><td rowspan="2">令和元年度末 現 在 高 ①-②+(③+④)</td></tr><tr><td>繰入金 ②</td><td>運用利子 ③</td><td>積立金 ④</td></tr><tr><td>9,713</td><td>6,385</td><td>4</td><td>10,578</td><td>13,910</td></tr></table>				平成30年度末 現 在 高 ①	令和元年度中増減額			令和元年度末 現 在 高 ①-②+(③+④)	繰入金 ②	運用利子 ③	積立金 ④	9,713	6,385	4	10,578	13,910					
平成30年度末 現 在 高 ①	令和元年度中増減額				令和元年度末 現 在 高 ①-②+(③+④)																
	繰入金 ②	運用利子 ③	積立金 ④																		
9,713	6,385	4	10,578	13,910																	

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	02 林業費	11,735千円		11,735千円	0千円	100.0 %		
	目	02 森林整備費					(参考)当初予算額		
	事	05 森林環境譲与税事業					0千円		
	細事	01 森林環境譲与税基金		主な財源					
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興								
目的	森林環境譲与税を森林整備及びその促進に関する費用として適切に活用し、管理することを目的として森林環境譲与税基金へ積み立てる。								
主要な事務・事業の概要	○森林環境譲与税基金積立金		11,735千円						
			(単位：千円)						
	譲与額①	事業財源充当額②	基金積立金(①-②)						
	11,735	0	11,735						
			(参考) 基金の状況 (単位：千円)						
平成30年度末 現 在 高 ①	令和元年度中増減額			令和元年度末 現 在 高 ①-②+(③+④)					
	繰入金 ②	運用利子 ③	積立金 ④						
	0	0	11,735	11,735					
			成果・課題						

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	03 水産業費	1,926千円		1,991千円	65千円	96.7 %		
	目	01 水産業総務費					(参考)当初予算額	課	海業水産課
	事	50 水産業総務一般経費							
	細事	01 水産業総務一般経費					主な財源	府補 きょうと地域連携交付金（水産資源による食の観光推進事業） 63千円	
基本計画 03 「海業」とつくり育てる漁業の振興									
目的	施設等の適切な維持管理と、水産関係団体への活動支援により、水産業務の円滑な推進及び水産振興を図る。								
主要な事務・事業の概要	水産業務を円滑に推進するために必要な施設・公用車等の維持管理経費及び水産関係団体への負担金・補助金を支出した。また、間人漁港基盤整備事業完成記念式典の開催を準備したが、新型コロナウイルス感染症の関係から急遽中止した。				○使用料及び賃借料 18千円 ・有料道路使用料				
	○旅費 41千円 ・会議等職員旅費				○負担金、補助及び交付金 922千円 ・京都府漁業者育成校「海の民学舎」負担金 495千円 ・京都府漁港漁場協会負担金、京都府漁業士会補助金 230千円 ・間人漁港基盤整備事業完成記念事業開催補助金 197千円 日程：令和2年3月20日（中止）				
	○需用費 823千円 ・事務消耗品費、公用車燃料代、車検・修繕料 459千円 ・久美浜栽培漁業センター光熱水費・修繕料 364千円				○公課費 9千円 ・公用車重量税				
	○役務費 102千円 ・官製はがきほか 11千円 ・公用車登録手数料・自賠責保険料、建物等共済分担金 91千円				成果・課題	京都府漁業者育成校「海の民学舎」の運営をはじめ、水産関係団体の活動を支援することで、新規漁業就業者や中核的担い手の育成事業、要望・研修活動等が活発に展開され、漁業振興に寄与することができた。			
	○委託料 11千円 ・久美浜栽培漁業センター消防用設備等法定点検業務								

予算科目目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	03 水産業費	767千円		767千円	0千円	100.0 %		
	目	01 水産業総務費					(参考)当初予算額	課	海業水産課
	事	50 水産業総務一般経費					767千円		
	細事	01 水産業総務一般経費（繰越）		主な財源					
基本計画		03 「海業」とつくり育てる漁業の振興							
目的	浅茂川漁港区域内に放置されていた所有者不在の沈船の解体・処分を行うことで、施設等の適切な維持管理を図る。								
主要な事務・事業の概要	所在者不明の沈船を解体し、処分した。								
	○委託料 ・ 沈船解体処分等作業委託料								
			767千円						
					成果・課題	漁業活動の支障となっていた沈船を解体・処分することができた。			

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部																																					
	項	03 水産業費	1,290千円	1,306千円	16千円	98.7 %																																							
	目	02 水産業振興費				(参考)当初予算額	課	海業水産課																																					
	事	01 内水面漁業振興支援事業							1,149千円																																				
	細事	01 内水面漁業振興支援事業	主な財源	府補 内水面漁業振興対策事業費補助金（1/3以内） 620千円																																									
基本計画	03 「海業」とつくり育てる漁業の振興																																												
目的	内水面漁業協同組合が実施する種苗放流事業を継続的に支援し、河川等の水産資源の増殖・確保により、内水面漁業の振興を図る。																																												
主要な事務・事業の概要	野間川、宇川及び離湖における自然環境の保全と水産資源の増殖・確保を目的とした種苗放流事業に要する種苗購入費に対して、補助金を交付した。																																												
	○河川種苗放流事業補助金 1,290千円 （補助対象事業費の2/3以内の額）																																												
	<table><tr><td>実施団体</td><td>野間漁業協同組合</td><td>上宇川漁業協同組合</td><td>京都府漁業協同組合網野支所</td></tr><tr><td>放流場所</td><td>野間川</td><td>宇川</td><td>離湖</td></tr><tr><td>補助対象事業費</td><td>1,555千円</td><td>506千円</td><td>134千円</td></tr><tr><td>補助金</td><td>904千円</td><td>310千円</td><td>76千円</td></tr><tr><td rowspan="4">放流魚種</td><td>アユ</td><td>35,200尾</td><td>17,000尾</td><td>—</td></tr><tr><td>ウナギ</td><td>1,100尾</td><td>—</td><td>200尾</td></tr><tr><td>マス類・アマゴ</td><td>5,000尾</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>フナ</td><td>—</td><td>—</td><td>750尾</td></tr><tr><td>組合員数</td><td>58人</td><td>36人</td><td>42人</td></tr></table>								実施団体	野間漁業協同組合	上宇川漁業協同組合	京都府漁業協同組合網野支所	放流場所	野間川	宇川	離湖	補助対象事業費	1,555千円	506千円	134千円	補助金	904千円	310千円	76千円	放流魚種	アユ	35,200尾	17,000尾	—	ウナギ	1,100尾	—	200尾	マス類・アマゴ	5,000尾	—	—	フナ	—	—	750尾	組合員数	58人	36人	42人
	実施団体	野間漁業協同組合	上宇川漁業協同組合						京都府漁業協同組合網野支所																																				
	放流場所	野間川	宇川						離湖																																				
	補助対象事業費	1,555千円	506千円						134千円																																				
	補助金	904千円	310千円						76千円																																				
	放流魚種	アユ	35,200尾						17,000尾	—																																			
		ウナギ	1,100尾						—	200尾																																			
		マス類・アマゴ	5,000尾						—	—																																			
フナ		—	—	750尾																																									
組合員数	58人	36人	42人																																										
成果・課題	○種苗放流事業の継続的支援により、自然環境の保全と河川資源の維持・増殖が図られ、水辺のレジャーの振興及び漁業活動の安定に寄与できた。 ○漁業協同組合員の減少と高齢化が進行しており、魚道を含む河川の漁場管理が困難になってきているため、組合員と地域住民等が連携して漁場の環境保全や資源増殖に取り組む必要がある。																																												

予算科目	款	06 農林水産業費			本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	農林水産部	
	項	03 水産業費			274,894千円		274,894千円		0千円		100.0 %				
	目	02 水産業振興費									(参考)当初予算額				
	事	02 漁業振興支援事業									286,507千円		課	海業水産課	
	細事	01 漁業振興支援事業			主な財源	府補		沿岸漁業構造改善対策事業費補助金		70,271千円					
基本計画 03 「海業」とつくり育てる漁業の振興				繰入金		再編交付金事業基金繰入金		181,274千円							
				市債		漁業施設整備事業債（過疎対策債）		19,900千円							
				目的				水産資源の増殖・確保のための種苗放流を支援し、漁業者の経営安定と所得向上を図るとともに、漁獲物の高品質化や漁業就労環境の改善を図るため京都府漁協の衛生管理型荷捌所等の整備及び袖志区による漁船保全施設の改修を支援する。							
主要な事務・事業の概要	府漁協が実施するアワビ・サザエ等の種苗放流事業に対して補助金を交付した。														
	○種苗放流事業補助金（補助対象事業費の1/3以内の額） 733千円														
	実施団体		京都府漁業協同組合網野支所		京都府漁業協同組合丹後支所		京都府漁業協同組合湊支所								
	放流場所		日本海		日本海		日本海・久美浜湾								
	補助対象事業費		738千円		616千円		845千円								
	補助金		246千円		205千円		282千円								
	放流魚貝種	アワビ		18,500個		10,400個		27,700個							
		サザエ		9,400個		10,400個		5,300個							
		クロダイ		—		—		10,000尾							
	漁獲物の高品質化・高鮮度化による魚価向上等に向けた京都府漁業協同組合による衛生管理型荷捌所及び鮮度保持施設・殺菌冷海水設備等の整備並びに漁業就労環境の改善を目的に丹後町袖志区が実施する漁船保全施設の改修工事に対し補助金を交付した。														
	○間人漁港荷捌所等整備事業補助金（再編交付金基金事業） 187,000千円														
事業主体：京都府漁業協同組合															
事業費：225,697千円（補助対象経費：208,970千円）															
事業内容：鉄骨造一部2階建 1,116㎡															
成果・課題	○水産業強化支援事業費補助金 70,271千円														
	事業主体：京都府漁業協同組合														
	事業費：143,147千円（補助対象経費：130,134千円）														
	補助率：補助対象経費の54%以内の額														
事業内容：自動製氷施設 鉄骨造3階建 90.45㎡（製氷3t/日、貯氷10t）															
：ろ過殺菌装置 1基（貯水5t）・冷海水循環装置 1基（60ℓ/分）															
○袖志漁港漁船保全施設等改修事業補助金（再編交付金基金事業） 16,890千円															
事業主体：丹後町袖志区															
事業費：16,890千円（補助対象経費：16,890千円）															
事業内容：木造スレート葺き平屋建 979.09㎡															
：屋根改修、防火壁改修、柱改修、電気設備改修															
○種苗放流事業を継続的に実施することで、安定した漁業生産活動の確保に寄与できた。															
○京都府漁業協同組合による衛生管理型荷捌所及び鮮度保持施設・殺菌冷海水設備等の整備を支援することで、新鮮な水産物の高品質化・高鮮度化による水産物の価値を高めるとともに、より安心・安全な流通体制の確立を図ることができた。															
○袖志区による漁船保全施設の改修工事を支援することで、地域漁業者の就労環境の改善を図ることができた。															

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	03 水産業費	545千円		547千円	2千円	99.6 %		
	目	02 水産業振興費					(参考)当初予算額	課	海業水産課
	事	03 海業推進事業					1,047千円		
	細事	01 海業推進事業	主な財源	府補 ぎょうと地域連携交付金（水産資源による食の観光推進事業） 137千円					
基本計画	03 「海業」とつくり育てる漁業の振興								
目的	「海業推進事業計画」に基づき、海業の取組を推進し、地元水産物の消費拡大や販売促進、漁村地域の活性化を図る。								
主要な事務・事業の概要	○旅費 12千円 ・会議等職員旅費（海づくり大会実行委員会ほか）								
	○使用料及び賃借料 3千円 ・有料道路使用料								
	○負担金、補助及び交付金 530千円 ・ふるさと海づくり大会負担金（実施団体：同実行委員会） 100千円 令和元年9月21日（土）、宮津市「宮津港」周辺で開催 来場者数：約1,500人								
	・久美浜カキ・魚まつり補助金（実施団体：同実行委員会） 430千円 令和2年1月19日（日）、府漁協湊支所周辺で開催 来場者数：約8,000人								
				成果・課題	○海業に関する漁業者や漁村地域の活動を支援することにより、漁村振興や地域産業の活性化に寄与できた。 ○水産関連イベントの開催支援により、域内外への地元水産物のPRができた。 ○漁業所得の向上、担い手の確保・育成につながる取組とするため、商業や観光、教育分野等と連携した地産来消の取り組みが必要である。				

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	03 水産業費	479千円		497千円	18千円	96.3 %		
	目	02 水産業振興費					(参考)当初予算額	課	海業水産課
	事	05 利子補給助成事業					497千円		
	細事	01 利子補給助成事業	主な財源						
基本計画	03 「海業」とつくり育てる漁業の振興								
目的	漁業者等が借り入れた漁業近代化資金等に対する支払利子の一部を助成することにより、漁業等を営む者の資金調達を円滑化し、経営の安定化と成長の促進を図る。								
主要な事務・事業の概要	○漁業近代化資金利子補給金		138千円						
	・ 漁業近代化一般融資分 法人1件、生産組合1件、個人5件								
	○漁業災害復旧資金利子補給金		341千円						
	・ 漁業災害復旧資金融資分 法人1件、生産組合2件、個人1件								
					成果・課題	漁業者等が借り入れた漁業近代化資金及び漁業災害復旧資金に対して利子補給を行うことで、漁業者の投資負担の軽減による設備の高度化及び災害からの復旧が促進された。			

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	03 水産業費	3,136千円		3,221千円	85千円	97.3 %		
	目	03 漁港管理費					(参考)当初予算額		
	事	01 漁港維持管理事業						2,825千円	
	細事	01 漁港維持管理事業							
基本計画	03 「海業」とつくり育てる漁業の振興								
目的	漁港施設の維持補修及び施設用地の管理を行い、漁業者の安心・安全な漁業活動を確保する。		主な財源						
主要な事務・事業の概要	漁船の安全な航行に必要な標識灯の修繕や、漁業活動に支障が生じている漁港施設の維持修繕を実施した。また、浅茂川漁港環境施設用地の維持管理と間人漁港の指向灯の点検業務を実施した。		○工事請負費 ・間人漁港指向灯バッテリー交換工事 ・浅茂川漁港区域内維持工事 ○原材料費 ・浅茂川漁港駐車場用地補足材（砕石）						
	○修繕料 ・浜詰漁港（夕日泊地）第1防波堤標識灯修繕 ・竹野漁港第3防砂堤標識灯修繕 ・浜詰漁港（夕日泊地）第3防波堤標識灯修繕 ・砂方漁港船揚場滑材修繕 ・浅茂川漁港係船環設置 ・間人漁港記念碑再設置 ・浅茂川漁港駐車場用地修繕 ○委託料 ・漁港区域管理（浅茂川漁港区域内草刈等業務） ・間人漁港指向灯保守点検業務								
				成果・課題	○漁港施設の維持修繕により、漁業者の安心・安全な漁業活動が維持できた。 ○漁港内の安全性の確保及び漁業活動を維持するため、必要性・緊急性を考慮しながら維持管理を実施する必要がある。				

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	03 水産業費	854千円		855千円	1千円	99.8 %		
	目	03 漁港管理費					(参考)当初予算額	課	海業水産課
	事	02 漁港整備事業					1,052千円		
	細事	01 漁港整備事業	主な財源	分担金 漁港整備事業分担金 43千円					
基本計画		03 「海業」とつくり育てる漁業の振興							
目的	漁港施設をより効果的に利用するための整備を行い、安心・安全で効率的な漁業活動を確保する。								
主要な事務・事業の概要	漁業活動の効率を上げるとともに漁業者の安心・安全な作業環境の整備を図るため、泊地内の浚渫工事を実施した。								
	○工事請負費 854千円								
	・間人漁港・小間漁港船揚場作業灯設置工事 85千円								
	・小間漁港防波堤作業灯設置工事 76千円								
	・袖志漁港泊地浚渫工事 385千円								
	浚渫工 V=20m³								
	・三津漁港泊地浚渫工事 308千円								
	浚渫工 V=47m³								
					成果・課題	○漁業活動に必要な漁港施設の整備により、漁業者が安心・安全で効率的な漁業活動を営むことができた。 ○漁港構造物の老朽化及び経年損耗等が進行しており、定期的な点検及び計画的な修繕に努める必要がある。			

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	03 水産業費	12,001千円		12,001千円	0千円	100.0 %		
	目	03 漁港管理費					(参考)当初予算額	課	海業水産課
	事	03 水産基盤ストックマシ` Mト事業					12,000千円		
	細事	01 水産基盤ストックマシ` Mト事業	主な財源	分担金 水産基盤ストックマシ` Mト事業分担金 200千円					
基本計画 03 「海業」とつくり育てる漁業の振興		府補 水産基盤ストックマシ` Mト事業補助金（2/3以内） 8,000千円							
目的	漁港施設の調査・機能診断を踏まえた機能保全計画を策定し、同計画に基づいた保全工事を実施することで、施設の長寿命化と維持更新コストの縮減を図る。								
主要な事務・事業の概要	平成28年度に策定した機能保全計画に基づき、浅茂川漁港泊地浚渫等工事を実施した。								
	○工事請負費 12,001千円 ・浅茂川漁港泊地浚渫等工事 浚渫工 V=910m³								
			成果・課題	○機能保全計画に基づく工事の計画的な実施により、漁港施設の長寿命化を図った。 ○漁港施設の長寿命化と維持更新コストの縮減を図るため、引き続き、計画未策定の漁港について機能保全計画を策定していく必要がある。					

予算科目	款	11 災害復旧費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部			
	項	01 農林水産業施設災害復旧費	55,680千円		110,029千円	54,349千円	50.6 %					
	目	01 農地・農業用施設災害復旧費					(参考)当初予算額	課	農林整備課			
	事	01 農地・農業用施設災害復旧事業					270,161千円					
	細事	01 農地・農業用施設災害復旧事業										
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	分担金	農地・農業用施設災害復旧費分担金						265千円		
目的	災害復旧事業を実施し、豪雨により被災した農地及び農業用施設の機能回復を図る。		府補	過年発生農地・農業用施設災害復旧費補助金						267千円		
		市債	農地・農業用施設災害復旧事業債							2,800千円		

主要な事務・事業の概要	平成30年災害により被災した農地及び農業用施設について、従前の機能を早期に復旧することにより、農業の再生産活動を進め農業経営の安定と農地の多面的機能を確保した。														
	○職員手当等 2,205千円														
	○旅費、有料道路通行料 7千円														
主要な事務・事業の概要	○工事請負費 40,327千円														
	・補助災害					・市単独災害									
	事業区分			箇所		金額(千円)			事業区分			箇所		金額(千円)	
	農地			4		1,096			農業用施設			4		972	
	農業用施設			14		38,259									
	合計			18		39,355									
	○小規模災害復旧事業支援補助金 13,141千円														
	地域			箇所		金額(千円)			地域			箇所		金額(千円)	
	峰山町			14		3,418			丹後町			13		1,883	
	大宮町			0		0			弥栄町			15		3,947	
網野町			6		1,351			久美浜町			8		2,542		
								合計			56		13,141		

参考	繰越明許費を除いた最終予算額		55,685千円
	実質的な予算執行率		99.9%

■令和2年度への明許繰越事業 54,344千円	
・平成30年災害農地・農業用施設災害復旧事業（令和2年12月完了予定）	

成果・課題	平成30年災害により被災した農地や農業用施設の機能回復を図ることができ、農家の経営安定につながった。	
-------	--	--

予算科目	款	11 災害復旧費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部																										
	項	01 農林水産業施設災害復旧費	177,681千円		197,208千円	19,527千円	90.0 %																												
	目	01 農地・農業用施設災害復旧費					(参考)当初予算額	課	農林整備課																										
	事	01 農地・農業用施設災害復旧事業					197,208千円																												
	細事	01 農地・農業用施設災害復旧事業（繰越）		主な財源	分担金	農地・農業用施設災害復旧費分担金		1,529千円																											
基本計画		府補	現年発生農地・農業用施設災害復旧費補助金		118,816千円																														
		市債	農地・農業用施設災害復旧事業債		4,600千円																														
目的	災害復旧事業を実施し、豪雨により被災した農地及び農業用施設の機能回復を図る。																																		
主要な事務・事業の概要	平成30年災害により被災した農地及び農業用施設について、従前の機能を早期に復旧することにより、農業の再生産活動を進め農業経営の安定と農地の多面的機能を確保した。																																		
	○需用費（消耗品費・燃料費）		330千円																																
	○測量委託料		297千円																																
	○工事請負費		141,371千円																																
	・補助災害							成果・課題	平成30年災害により被災した農地や農業用施設の機能回復を図ることができ、農家の経営安定につながった。																										
	<table><tr><td>事業区分</td><td>箇所</td><td>金額(千円)</td></tr><tr><td>農地</td><td>26</td><td>42,408</td></tr><tr><td>農業用施設</td><td>43</td><td>98,963</td></tr><tr><td>合計</td><td>69</td><td>141,371</td></tr></table>		事業区分	箇所	金額(千円)	農地	26			42,408	農業用施設	43	98,963	合計	69	141,371																			
	事業区分	箇所	金額(千円)																																
	農地	26	42,408																																
	農業用施設	43	98,963																																
	合計	69	141,371																																
○小規模災害復旧事業支援補助金		35,683千円																																	
<table><tr><td>地域</td><td>箇所</td><td>金額(千円)</td><td>地域</td><td>箇所</td><td>金額(千円)</td></tr><tr><td>峰山町</td><td>33</td><td>7,483</td><td>丹後町</td><td>12</td><td>2,604</td></tr><tr><td>大宮町</td><td>36</td><td>9,025</td><td>弥栄町</td><td>23</td><td>5,768</td></tr><tr><td>網野町</td><td>16</td><td>4,262</td><td>久美浜町</td><td>26</td><td>6,541</td></tr><tr><td colspan="3"></td><td>合計</td><td>146</td><td>35,683</td></tr></table>		地域	箇所	金額(千円)	地域	箇所	金額(千円)	峰山町	33	7,483	丹後町	12	2,604	大宮町	36	9,025	弥栄町	23	5,768	網野町	16	4,262	久美浜町	26	6,541				合計	146	35,683				
地域	箇所	金額(千円)	地域	箇所	金額(千円)																														
峰山町	33	7,483	丹後町	12	2,604																														
大宮町	36	9,025	弥栄町	23	5,768																														
網野町	16	4,262	久美浜町	26	6,541																														
			合計	146	35,683																														

予算科目	款	11 災害復旧費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部																										
	項	01 農林水産業施設災害復旧費	101,272千円		135,668千円	34,396千円	74.6 %																												
	目	01 農地・農業用施設災害復旧費					(参考)当初予算額	課	農林整備課																										
	事	02 過年発生農地・農業用施設災害復旧事業					135,668千円																												
	細事	01 過年発生農地・農業用施設災害復旧事業（繰越）		主な財源	分担金	農地・農業用施設災害復旧費分担金		729千円																											
基本計画 02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興			府補		過年発生農地・農業用施設災害復旧費補助金		40,596千円																												
			市債		農地・農業用施設災害復旧事業債		2,100千円																												
目的	災害復旧事業を実施し、豪雨により被災した農地及び農業用施設の機能回復を図る。																																		
主要な事務・事業の概要	平成29年災害により被災した農地及び農業用施設について、従前の機能を早期に復旧することにより、農業の再生産活動を進め農業経営の安定と農地の多面的機能を確保した。																																		
	○工事請負費		94,003千円																																
	・補助災害																																		
	<table><tr><td>事業区分</td><td>箇所</td><td>金額(千円)</td></tr><tr><td>農地</td><td>25</td><td>36,538</td></tr><tr><td>農業用施設</td><td>23</td><td>57,465</td></tr><tr><td>合計</td><td>48</td><td>94,003</td></tr></table>		事業区分	箇所	金額(千円)	農地	25	36,538	農業用施設	23	57,465	合計	48	94,003																					
	事業区分	箇所	金額(千円)																																
	農地	25	36,538																																
	農業用施設	23	57,465																																
	合計	48	94,003																																
	○小規模災害復旧事業支援補助金		7,269千円																																
	<table><tr><td>地域</td><td>箇所</td><td>金額(千円)</td><td>地域</td><td>箇所</td><td>金額(千円)</td></tr><tr><td>峰山町</td><td>1</td><td>399</td><td>丹後町</td><td>5</td><td>1,723</td></tr><tr><td>大宮町</td><td>0</td><td>0</td><td>弥栄町</td><td>4</td><td>1,153</td></tr><tr><td>網野町</td><td>5</td><td>1,117</td><td>久美浜町</td><td>11</td><td>2,877</td></tr><tr><td colspan="3"></td><td>合計</td><td>26</td><td>7,269</td></tr></table>		地域	箇所	金額(千円)	地域	箇所	金額(千円)	峰山町	1	399	丹後町	5	1,723	大宮町	0	0	弥栄町	4	1,153	網野町	5	1,117	久美浜町	11	2,877				合計	26	7,269			
地域	箇所	金額(千円)	地域	箇所	金額(千円)																														
峰山町	1	399	丹後町	5	1,723																														
大宮町	0	0	弥栄町	4	1,153																														
網野町	5	1,117	久美浜町	11	2,877																														
			合計	26	7,269																														
		</																																	

予算科目	款	11 災害復旧費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農林水産業施設災害復旧費	45,531千円		70,691千円	25,160千円	64.4 %		
	目	02 林業用施設災害復旧費					(参考)当初予算額	課	農林整備課
	事	01 林業用施設災害復旧事業				70,691千円			
	細事	01 林業用施設災害復旧事業（繰越）	主な財源	分担金		林業用施設災害復旧費分担金			

基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	府補	現年発生林業用施設災害復旧費補助金				18,916千円
			市債	林業用施設災害復旧事業債				1,400千円

目的	災害復旧事業を実施し、豪雨により被災した林業用施設の機能回復を図る。	
----	------------------------------------	--

主要な事務・事業の概要	平成30年災害により被災した林業用施設の災害復旧事業を行い、従前の機能を早期に復旧することにより森林環境の保全を図った。また、各地区が実施する林業用施設の災害復旧工事に対して補助金を交付した。		
	○職員手当等		205千円
	・時間外勤務手当		
	○工事請負費		20,639千円
	・林業用施設（林道）7路線 8か所		
	○小規模災害復旧事業支援補助金		24,687千円
	地 域	箇所数	補助金
	峰山町	38	13,310千円
	大宮町	10	2,560千円
	網野町	6	2,111千円
	弥栄町	3	864千円
	丹後町	1	399千円
	久美浜町	17	5,443千円
	合 計	75	24,687千円

成果・課題	豪雨により被災した林業用施設の復旧工事を実施したことにより、民有林等の森林整備の実施に寄与するとともに、通行車両等の安全確保ができた。
-------	---

予算科目	款	11 災害復旧費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農林水産業施設災害復旧費	531千円		532千円	1千円	99.8 %		
	目	03 水産業用施設災害復旧費					(参考)当初予算額	課	海業水産課
	事	01 水産業用施設災害復旧事業					0千円		
	細事	01 水産業用施設災害復旧事業	主な財源	分担金	水産業用施設災害復旧費分担金				27千円
基本計画		市債		漁業用施設災害復旧事業債				300千円	
目的	台風19号により被災した施設の現状復旧により、安心・安全で効率的な漁業活動を確保する。								
主要な事務・事業の概要	旭漁港において、台風の波浪により臨港道路が破損し通行することができず、漁業活動の支障となったことから、復旧工事を実施した。								
	○工事請負費		531千円						
		・旭漁港臨港道路災害復旧工事							
		コンクリート床板補強 V=2㎡							
		アスファルト舗装復旧 A=7㎡							

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	健康長寿福祉部																
	項	01 保健衛生費	803千円		924千円		121千円		86.9 %																			
	目	02 保健対策費							(参考)当初予算額																			
	事	02 健康づくり推進事業							924千円																			
	細事	01 健康づくり・食育推進事業【再掲】		主な財源	府補	健康増進事業費等補助金（2/3）						39千円																
		府補	食料産業・6次産業化交付金（1/2以内）						274千円																			
基本計画		08 生涯にわたる体とこころの健康づくり																										
目的	健康づくり推進員、食生活改善推進の育成・養成を行い、健康づくりや食育の普及啓発にかかる地域活動等を支援することにより、市民主体の健康づくり及び生涯を通じた食育を推進する。																											
主要な事務・事業の概要	＜食育推進事業＞京丹後市健康増進計画（食育推進計画）			590千円		＜健康づくり事業＞							213千円															
	○施策の方向Ⅰ「共食・朝ごはん・食事バランス」			280千円		○健康づくり推進員事業（健康づくり推進員の育成・活動支援）							189千円															
	・食生活改善推進員研修会（6支部×1回開催・参加者73人）			47千円		・健康運動指導士謝金（2回）							20千円															
	消耗品費 35千円、調理用品代 11千円、会場借上料 1千円					推進員の育成研修会 10千円																						
	・食生活改善推進員養成講座（6回開催・修了者 13人）			43千円		推進員による地区でのウォーキング教室開催 10千円																						
	医師謝金 28千円、消耗品費 13千円、通信運搬費 2千円					・健康づくり推進員活動謝金（3,000円×51人）							153千円															
	・食生活改善推進員による地域での伝達講習会（謝金）			108千円		・通信運搬費（研修会等案内郵送代）							16千円															
	18回開催、参加者：288人					＊第5期健康づくり推進員人数（任期：令和2年3月31日まで）																						
	・子どもクッキング ※ 材料費は自己負担					<table><tr><td>峰山町</td><td>大宮町</td><td>網野町</td><td>丹後町</td><td>弥栄町</td><td>久美浜町</td><td>合計</td></tr><tr><td>14人</td><td>11人</td><td>7人</td><td>5人</td><td>8人</td><td>6人</td><td>51人</td></tr></table>							峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計	14人	11人	7人	5人	8人	6人	51人		
	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計																					
14人	11人	7人	5人	8人	6人	51人																						
2回開催、参加児童 24人					○歩いてすすめる健康づくり（チャレンジウォーキングの開催）							24千円																
・こども園・保育所での食育指導【所管課：子ども未来課】			82千円		・印刷製本費（ウォーキングチャレンジカード 500枚）							21千円																
朝ごはんノート、ランチョンマットの作成（印刷製本費）					・イベントでの普及啓発（血管年齢測定器運搬費往復）							3千円																
○施策の方向Ⅱ「地産地消・食文化」			310千円		成果・課題	○食育推進計画に基づき、家庭や学校、地域における食育の普及啓発や市民の食育支援につながる取り組みを実施できた。 ○課題の一つである「家庭における食育」を推進するために、京丹後市食育ネットワークを活用し、関係団体と連携して取り組む必要がある。 ○健康づくり推進員が、地域で積極的に健診の受診勧奨やウォーキングの声かけ、体操等の教室を開催することで、地域ぐるみの健康づくりを推進することができた。																						
・食文化伝承推進事業（謝金）			204千円																									
10校17回開催、参加児童・生徒453人																												
・お魚料理教室（消耗品費）【所管課：海業水産課】			92千円																									
10回開催、参加児童 187人																												
・食育推進ネットワーク（関係13機関・団体、庁内7課）			14千円																									
消耗品費 12千円、通信運搬費 2千円																												